

第二次美祢市総合計画基本計画 施策評価

令和3年度（令和2年度実績）

令和3年11月
美祢市

目次

1 「魅力の創出・交流」の拡大		
1 観光の振興と魅力の創出		
1	観光の振興	1
2	国際観光の推進	3
3	おもてなしの向上	4
2 交流・関係の拡大と発信の強化		
1	国際交流の推進	5
2	資源を活用した交流の推進と関係化	6
3	地域情報、観光情報の発信	8
3 自然・文化の保護と活用		
1	自然環境の保全と活用	10
2	ジオパーク活動の推進	11
3	芸術・文化の振興	13
4	文化財の保護と活用	15
2 強みを活かした「産業の振興」		
1 特色を打ち出した農林水産業の振興		
1	農業等の振興	16
2	森林の保全・活用と林業の振興	18
2 商工業の振興と新たな雇用の創出		
1	商工業の振興	20
2	新たな雇用の創出と環境整備	22
3 魅力産業の振興と地域内経済の活性化		
1	地場産業の育成と観光産業の振興	24
2	ブランド製品の競争力強化と六次産業の振興	26
3 市の宝となる「ひとの育成」		
1 健やかに子どもを産み育てられる環境づくり		
1	包括的な子育て支援の充実	27
2 生きる力を高め、将来を担う人づくり		
1	学校教育・人材育成の充実	29
2	青少年健全育成と地域づくり	31
3 生涯にわたり、豊かなつながりを育む地域づくり		
1	生涯学習・生涯スポーツの推進	32
4 互いに認め支え合えるまちづくり		
1	人権教育・啓発活動の推進	34
2	男女共同参画社会の実現	35
4 安全・安心な「まちづくり」		
1 健康の維持と医療・福祉サービスの充実		
1	地域福祉の充実	36
2	高齢者福祉の充実	38
3	障害者福祉の充実	40
4	保健・医療サービスの充実	42
2 誰もが快適に暮らせるまちづくり		
1	住環境の整備と定住促進	44
2	消防・防災の推進	46
3	交通安全・防犯対策の推進	48
4	環境衛生の推進	49
5	循環型社会を目指したシステムの構築	51
6	消費者の安全	52
3 安全なネットワークによる都市基盤づくり		
1	持続可能なまちづくりと計画的な土地利用の推進	53
2	体系的な道路網の整備	54
3	上・下水道の整備	55
4	公共交通の充実	57
5 「行財政運営」の強化		
1 効率的・効果的な行財政運営		
1	経営感覚をもった行財政運営の推進	58
2	時代に対応した効率的な行政サービスの推進	60
3	官民パートナーシップの推進	62
2 市民が主体の協働のまちづくり		
1	市民参加型まちづくりの推進	63
2	市民活動・コミュニティ活動の支援	64

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	1	「魅力の創出・交流」の拡大
基本方針	1	観光の振興と魅力の創出
施策名	1	観光の振興
取組の方向	魅力ある観光コンテンツを発掘・開発するとともに、観光客の視点に立って楽しめる体験プログラムを造成するなど着地型観光を推進します。また、観光客が、「訪れやすい」「回遊しやすい」環境整備と秋吉台地域を中心とした老朽化施設の計画的な整備や景観の保全を推進します。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R2	目標値 R6	進捗率 %
1	観光交流人口	万人	139.8	95.2	169.0	56.3%
2	本市への観光意欲度	ポイント	12.6	14.7	16.0	91.9%
3	着地型観光参加者数	人	370	263	500	52.6%
4	秋吉台かるすとタクシー乗客数	人	1,645	991	2,000	49.6%
5	秋吉台地域公衆トイレの洋式化率	%	42.2	48.2	60.0	80.3%
6	観光連携事業数	件	10	12	11	109.1%
7	観光特会から一般会計への繰出金	千円	0	0	50,000	0.0%
8	三洞入洞者数	千人	499	228	540	42.2%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	特徴ある資源を活かした観光の振興					
内容		秋吉台・秋芳洞などの特徴を最大限に活かしたブランディングを推し進めていきます。また、観光地域づくりを進める組織を組成し、重点的なマーケティングに基づき効果的なプロモーションを行います。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	秋芳洞管理運営事業	観光振興課	82,145	104,083	104,083		縮小	維持
2	大正洞・景清洞管理運営事業	観光振興課	18,799	19,695	19,695		縮小	維持
3	養鱒場管理運営事業	観光振興課	24,314	27,809	27,809		維持	維持
4	秋吉台リフレッシュパーク・秋吉台家族旅行村管理運営事業	観光振興課	78,901	81,705	85,400		維持	維持
5	観光振興計画推進事業	観光振興課	2,777	2,891	2,891		維持	維持

主な取組		2	着地型観光の推進					
内容		「Mine秋吉台ジオパーク」を活用し、産業観光や着地型観光などの観光プログラムの構築を促進していきます。また、三洞などを活用した体験プログラムを造り、誘客を図ります。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	体験プログラム開発事業	観光振興課	2,157	3,400	3,400	○	縮小	拡大

主な取組		3	交通アクセスの整備					
内容		鉄道や路線バス等の二次交通利用の観光客が、域内を周遊できる交通環境を整備することで満足度の向上を図ります。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	域内交通充実・強化事業	観光振興課	7,321	5,500	5,500		拡大	拡大

主な取組		4	観光施設等環境の改善					
内容		観光施設の計画的な改修等を行い、観光客等の安全、利便性・快適性と魅力度の向上を図ります。また、空き店舗等、観光地にふさわしい景観対策を推進します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	観光地維持・管理業務	観光振興課	3,513	4,500	4,500		維持	維持
2	観光施設改修事業	観光振興課	880	1,000	1,000	○	維持	拡大

主な取組		5	広域連携による観光交流の推進					
内容		山口県央連携中枢都市圏や下関、長門などの枠組みによる広域連携を活かし、本市への観光ルートの確保と一体的な振興を図ります。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	宿泊を含めた周辺観光地連携強化事業	観光振興課	6,991	10,888	10,588		維持	維持

主な取組		6	観光事業特別会計の見直し					
内容		経営状況の明確化、弾力化、経営意識の向上、資産の有効活用等を図るため、観光事業を公営企業会計に移行します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	経営力強化事業	観光振興課	0	0	0	○	維持	拡大

4 事後評価

施策の総合評価 (令和2年度)	事業の予定どおり令和2年度から公営企業会計へ移行を果たした。しかし一方で、令和2年度新型コロナウイルス感染症の影響を受け、観光客は大幅に減少し、観光事業企業会計は赤字を約1億1千万円を計上した。そうした中で(株)モンペルと包括連携協定を締結するなど、アウトドア志向者の増加に即したコンテンツの提供拡大、体験型の観光地域づくりに向け早急に取り組みを推し進める時期にきている。また、秋芳洞等運営における企業経営の観点で適切な施設等改修や事業再生を行う必要がある。
----------------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和3年度)	令和3年度9月末までにおいても、昨年同様新型コロナウイルス感染症の影響により観光客は減少し、観光事業会計は2年連続の大幅な赤字が見込まれる。今後、「観光地経営」の観点から「秋吉台のまち」の体現に向け、よりアウトドア・アクティビティのコンテンツ拡大と体験型観光の推進による観光地域づくりを促進し、滞在時間の延長を図ることで、その効果を地域経済への波及させていく。また、これまでの観光振興施策のスクラップ&ビルドを図ることで、政策の転換を行い、秋芳洞を中心とした企業会計の収支を改善させる必要がある。
----------------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	1	「魅力の創出・交流」の拡大
基本方針	1	観光の振興と魅力の創出
施策名	2	国際観光の推進
取組の方向	美祿市台北観光・交流事務所を交流の拠点として、東アジアを中心とした観光客誘致を図っており、今後ともインバウンド獲得などの振興を進めます。 2020年の東京オリンピック・パラリンピックなどを契機に、外国人観光客の誘客促進を図り、受入体制の強化と多言語対応など受入環境の整備を行います。また、観光客の多くを占めている東アジア圏だけでなく、欧米諸国への対応にも注力します。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R2	目標値 R6	進捗率 %
1	本市を訪れる外国人観光客数	人	51,220	5,926	133,000	4.5%
2	Wi-Fi設置数	箇所	11	14	13	107.7%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	国際観光の強化					
内容		海外の拠点を中心とした外国人観光客獲得に向け、コンテンツの開発や強化を図るとともに、山口県などと連携した施策展開を図ります。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	外国人観光客受入体制充実事業	観光振興課	5,092	10,264	13,121	○	維持	維持

主な取組		2	受入環境の整備					
内容		観光施設へのWi-Fi設置、受付対応、多言語表記やキャッシュレスなど外国人観光客に対応した環境整備を進めます。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	観光地エリアWi-Fi整備事業	観光振興課	1,969	33,296	1,000		縮小	拡大
2	海外情報発信事業	観光振興課	300	0	0		完了	完了

4 事後評価

施策の総合評価 (令和2年度)	令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、インバウンドはほぼゼロに近い状況にあり、観光事業会計に大きな影響を及ぼした。そうした中、本市の台湾台北観光・交流事務所では、引き続き台湾旅行社への誘致宣伝活動は継続して行った。しかしながら、インバウンド回復までには時間を要することが見込まれ、観光振興計画でのインバウンド誘客促進計画において見直しを行う時期にきている。
----------------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和3年度)	令和3年度上半期においても新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けており、インバウンドは引き続き見込めない状況である。インバウンド誘客促進に関しては、計画を見直す方向で検討するとともに、国等の振興事業の活用を検討し、将来的なインバウンドの拡大を見据えた環境整備は推し進めていく必要がある。また、インバウンドにおいてもターゲット地域を明確に区分し宣伝活動を強化していく必要があるほか、インバウンドの観光目的地となる体験型観光のコンテンツの充実・開発を行う必要がある。
----------------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	1	「魅力の創出・交流」の拡大
基本方針	1	観光の振興と魅力の創出
施策名	3	おもてなしの向上
取組の方向	市民のおもてなし意識の醸成を行い、観光振興にかかわる市民の増加を図り、市民総参加のおもてなしにあふれた観光地づくりを推進します。また、ふるさとへの愛着や誇りを育み、将来の観光を担う人材の育成に結びつけます。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R2	目標値 R6	進捗率 %
1	ジオガイドの人数	人	70	70	88	79.5%
2	本市へのリピート率	%	48	66	60	110.0%
3	みねシュラン3★認定者数	人	12	13	27	48.1%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	おもてなし観光の充実					
内容		市内のガイドを中心として、観光客が求めるおもてなしの心の醸成やスキルを向上することで、観光のリピーターを増加させます。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	サービスのワンストップ提供体制支援事業	観光振興課	3,364	4,107	707		縮小	維持
2	Mineまるごと館管理運営事業	観光振興課	0	653	653		縮小	維持
3	おもてなし人材育成事業	観光振興課	0	2,700	2,700		縮小	拡大

主な取組		2	観光関連従事者の連携強化					
内容		市内の観光関連事業者と他産業事業者の連携を促すとともに、市民のホスピタリティを向上させます。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	おもてなし意識醸成事業	観光振興課	5	740	740		維持	維持
2	観光ボランティアガイド養成事業	観光振興課	122	152	152		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和2年度)	おもてなしに関しては、施設的环境改善と同時に人材の育成を推し進めていく必要がある。特に、秋吉台の魅力、秋芳洞等の魅力を説明し案内できるジオガイドの育成により体験型観光と滞在時間の延長、観光地域づくりの一助にしていく必要がある。そのためにも人材の強化にあっては、ガイド等資格の高付加価値化を図る必要がある。また、おもてなしが人だけでなく、施設や観光地景観など全体で受入環境の改善を図る時期にきている。
----------------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和3年度)	新型コロナウイルス感染症の影響により事業は進んでいない状況にあるが、観光地域づくりを目指すため、体験型サービスによるおもてなしコンテンツの開発や人材の高付加価値化による質の高い案内サービスの充実を行い滞在時間の延長を目指すことに切り替える必要がある。また、人材やコンテンツだけでなく観光地の受入環境の施設整備を今後の課題に組み入れ、総合的なおもてなしの改善を図る政策の転換時期にきている。
----------------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	1	「魅力の創出・交流」の拡大
基本方針	2	交流・関係の拡大と発信の強化
施策名	1	国際交流の推進
取組の方向	ユネスコ世界ジオパークとの連携、友好都市等との交流や海外研修など、海外での活躍の場づくりに取り組むとともに、本市を舞台とした国際交流活動を積極的に推進します。また、グローバル化の流れが進む中で、多様な文化や価値観を認め合う、多文化共生社会の実現に向けた取組を進めます。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R2	目標値 R6	進捗率 %
1	国際交流による相互交流人数(目標は累計)	人	74	306	725	35.6%
2	多文化共生事業参加者数(累計)	人	—	131	200	65.5%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	国際交流の推進					
内容		ユネスコ世界ジオパークの枠組みや友好都市などの人材交流、海外研修などを進めます。また、本市の自然、歴史、産業などを活用した市内での国際交流事業を推進します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
1	国際交流推進事業	行政経営課	52	1,381	100		コスト	成果
							皆減	休廃止

主な取組		2	多文化共生社会の推進					
内容		外国人観光客や交流、就労などの増加に伴い、多言語化などの環境整備や多文化共生社会の実現に関する取組を進めます。また、対等な関係で交流ができるよう、市民の外国人や外国文化に対する理解を促進します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
1	国際交流推進事業【再掲】	行政経営課	52	1,381	100		コスト	成果
							皆減	休廃止

4 事後評価

施策の総合評価 (令和2年度)	国際交流の取組の多くは中止または延期となった。新型コロナウイルス感染症の影響により、海外との往来が制限され、イベントや催事の開催が規制されたためである。こうした中、Withコロナ、アフターコロナにおける新しい方法や形での国際交流が求められている。
----------------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和3年度)	新たな国際交流の形として、オンラインシステムを活用した取組に可能性を見出すことができた。また、近年増加している外国人住民に住みやすいまちとするため、多言語化など環境の整備や、日常生活をサポートする人材の育成・確保が、今後の重要な課題となっている。
----------------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	1	「魅力の創出・交流」の拡大
基本方針	2	交流・関係の拡大と発信の強化
施策名	2	資源を活用した交流の推進と関係化
取組の方向	秋吉台地域を中心とした各種大型イベントの魅力の向上を行い、都市圏への発信力強化を図り、交流と関係構築を促進します。また、ツーリズムや都市と農村の交流を進め、地域の担い手と団体育成を図り、教育・研修旅行等をはじめとした観光と地域の振興につなげます。さらに、都市部で地域に関わりを持つとする「関係人口」に着目し、全国の若者等と地域間交流などの関係化を図り、人材活用によるまちづくりを推進します。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R2	目標値 R6	進捗率 %
1	スポーツを通じたイベント等への参加者数	人	3,568	439	4,890	9.0%
2	ジオツアー参加者数	人	1,196	1,018	1,800	56.6%
3	都市と農村等地域間交流数	回	3	3	5	60.0%
4	関係人口登録者数	人	—	0	300	0.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	イベントの強化による交流の促進					
内容		秋吉台地域を中心としたイベントを開催し、魅力を磨きあげ、本市の観光コンテンツの強化と多様化を行い、交流人口の拡大を行います。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	イベント開催事業	観光振興課	0	9,000	9,000		縮小	維持
2	スポーツイベント開催事業	観光振興課	3,135	16,716	17,110	○	維持	拡大
3	交流人口拡大事業	商工労働課	7,560	8,500	8,500		維持	維持

主な取組		2	ツーリズムの強化による交流と関係の拡大					
内容		秋吉台を中心に地域の資源を活かしたツーリズムを促進させます。受入地域など組織と人材育成を図り、プログラムに取り組むことで、交流人口と関係人口の拡大を行います。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	体験プログラム開発事業(再掲 別)	観光振興課	2,157	3,400	3,400	○	縮小	拡大

主な取組		3	都市・地域間交流の促進					
内容		地域と交流施設の魅力を活かし、田舎体験や学習・研修など多様な地域プログラムを造成し、都市圏等の学生や若者の交流を促進させ、本市の認知度を上げます。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	都市と農村交流施設運営事業	農林課	4,821	4,251	3,861		縮小	縮小

主な取組		4	関係人口化の推進					
内容		地域に関わりを持つとする都市部の人々が地域づくりにかかわる機会を提供し、「関係人口」化に着目した取組を進めます。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	ふるさと交流大使活動事業	行政経営課	55	1,030	422		維持	維持
2	ふるさと美祢応援寄附金事業	行政経営課	49,236	62,708	66,000	○	縮小	拡大
3	スポーツイベント開催事業(再掲 別)	観光振興課	1,763	2,216	2,216		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和2年度)	新型コロナウイルス感染症により多くのイベントが中止となった。しかしながら、スポーツツーリズムは、交流人口の拡大に、体験プログラム開発事業は、関係人口の拡大、滞在時間の延長、観光地域づくりに向け重要である。また、ふるさと美祢応援寄附金事業においては大幅な寄附金の減少となった。地場産品の魅力ある商品や秋吉台を中心とした体験型観光コンテンツなど、ふるさと納税返礼品開発を推し進める必要がある。
----------------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和3年度)	令和3年度も多くのイベントを中止する中、秋吉台サイクルロードレースを無観客で実施した。この成果をもとに2年後国際大会の誘致に向け検討が始まっている。このように、秋吉台など本市の強みとなる特徴を国内外に訴求できるツーリズムに育み強化していく必要がある。また、交流人口の増加を目指しそれに即した観光商品や体験型観光メニューの開発でふるさと納税の返礼品開発につなげるほか、地域経済への波及を推し進める必要がある。
--------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	1	「魅力の創出・交流」の拡大
基本方針	2	交流・関係の拡大と発信の強化
施策名	3	地域情報、観光情報の発信
取組の方向	情報の多様化が進む中で、「秋吉台」「秋芳洞」などの知名度を全国的に高めるため、魅力的な観光PRや滞在型観光コンテンツの情報戦略を推し進めます。また、地域ブランド商品、ジオパーク活動など、都市圏住民等に対し、本市が選ばれるため一体的に連携し、宣伝展開を図ります。また、市全体の競争力の底上げを図るため、多様な情報を複合的に構築化し、シティプロモーションを強化します。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R2	目標値 R6	進捗率 %
1	本市の魅力度ランキング	位	774	679	750	395.8%
2	本市の情報接触度ランキング	位	826	800	800	100.0%
3	映画・CM等ロケ地誘致数	回	10	8	10	80.0%
4	本市の認知度ランキング	位	764	757	750	50.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	観光情報の発信の強化					
内容		マーケティングに基づき、ターゲットに最も効果的で印象的な手法及びテーマ等で、観光情報を国内外へ向け発信することで、情報発信力の強化を図ります。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
1	情報発信体制強化事業	観光振興課	37,625	51,283	51,283	○	コスト	成果
							縮小	拡大

主な取組		2	情報発信の仕組みづくり					
内容		観光協会や市によるイベント情報、地域ブランド、ツーリズムや地域間交流等、情報の連携と集約化による一元化を推し進め、迅速で円滑な情報発信体制を構築します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
1	情報発信体制強化事業(再掲 別)	観光振興課	0	0	0		コスト	成果
							維持	拡大

主な取組		3	シティプロモーションの促進					
内容		本市の認知度を高めるため、公式キャラクターの活用など、市全体のイメージ戦略を行います。また、ロケ地誘致の拡大など、フィルムコミッションの強化を図ります。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
1	情報発信体制強化事業(再掲 別)	観光振興課	3,482	1,200	1,200		コスト	成果
							維持	維持

主な取組		4	市政情報の効果的な発信					
内容		市民や市外者のニーズを的確に捉え、効果的な発信による交流と関係化を深めるため、広報、ホームページやケーブルテレビの内容の充実化に取り組みます。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
1	情報公開推進事業	総務課	0	0	0		コスト	成果
2	情報通信施設運営事業	デジタル推進課	155,735	167,102	192,000	○	縮小	維持
3	ホームページ管理運営業務	デジタル推進課	14,859	1,344	2,555		維持	維持
4	広報作成業務	デジタル推進課	12,966	16,689	16,770		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和2年度)	魅力度・情報接触度アップの目標は達成しているが、認知度アップの目標は達成できていないので、一層の効果的な情報発信が必要である。なお、映画・CM等ロケ地誘致数の目標が達成できていないのは、コロナ禍の影響によるものと考えられる。
----------------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和3年度)	施設・設備の老朽化に伴い、秋芳告知放送を令和3年10月末に、また、老朽化及び光ファイバー化に伴い美東告知放送を令和4年9月末に廃止する方針を決定した。代替の情報伝達手段は、防災アプリ、個別受信機及び屋外拡声器に市内一元化する。
--------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	1	「魅力の創出・交流」の拡大
基本方針	3	自然・文化の保護と活用
施策名	1	自然環境の保全と活用
取組の方向	秋吉台国定公園の景観や生物多様性に配慮しながら、保全と活用に努めます。また、市民や民間との協働による管理体制の構築を目指します。 ラムサール条約やジオパークに登録されている独自の自然環境の保全を進めながら、観光や産業等への活用を促進します。国内でも有数の美しい地下湧水についても、生活資源として利用されている現状を維持しつつ、より有効な活用を実践します。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R2	目標値 R6	進捗率 %
1	秋吉台山焼きボランティア数	人	550	585	580	100.9%
2	別府弁天池観光客数	人	45,190	42,308	50,800	83.3%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	秋吉台国定公園の保全と活用					
内容		秋吉台国定公園や秋芳洞など、関係機関などと連携し、植生などの環境保全と資源の活用に取り組みます。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	エコミュージアム管理運営事業	観光振興課	4,588	5,104	5,104		維持	維持
2	桂木山麓緑地自然公園管理運営事業	観光振興課	1,289	1,654	1,654		縮小	維持
3	秋吉台管理事業	文化財保護課	353	370	370		維持	維持

主な取組		2	地下水系の保全と活用					
内容		ラムサール条約に登録されている秋吉台地下水系と別府弁天池等貴重な湧水など、地下水系の保全と資源の活用に取り組みます。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	ラムサール条約登録水系保全事業	文化財保護課	352	450	450		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和2年度)	秋吉台国定公園の植生や地下水系の保全は重要であり、令和2年度には「秋吉台保存活用計画」を策定するため、同計画策定委員会を3回開催した。
--------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和3年度)	自然の保護と継承の深度は、その地域の文化のバロメーターであり、本事業の継続により市民の満足度向上と地域の魅力創出につながる。また、自然の保護と継承は、日常生活において一見無関係のように見受けられるが、長期的に取り組むことで地域の誇り醸成に大いに資する取組となる。 令和3年度末に「秋吉台保存活用計画」の策定が完了する。今後は同計画に則り、自然保護と共に活用にも注力すべきである。
--------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	1	「魅力の創出・交流」の拡大
基本方針	3	自然・文化の保護と活用
施策名	2	ジオパーク活動の推進
取組の方向	市民の主体的活動を軸に、「Mine秋吉台ジオパーク」の保全と活用を図ります。山口大学をはじめとする高等学術機関との連携や他国のユネスコ世界ジオパークとのネットワークの構築を進め、市民活動とともに、ユネスコ世界ジオパークへの認定に向けた取組を進めます。ジオパークの拠点施設でもある博物館機能の充実に向け、市内全域の博物館等施設の資源を十分に活かし、保全と学習、交流の拡大につなげていきます。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R2	目標値 R6	進捗率 %
1	秋吉台科学博物館入館者数	人	23,671	8,303	24,855	33.4%
2	他のユネスコ世界ジオパークとの協定	協定	—	0	2	0.0%
3	ジオツアー参加者数	人	1,196	1,018	1,800	56.6%
4	ジオガイドの人数	人	70	70	88	79.5%
5	公開講座参加者数	人	657	0	748	0.0%
6	児童・生徒向け講座参加者数	人	991	714	1,343	53.2%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	博物館機能等の充実					
内容		秋吉台を中心とした地質資源や歴史や文化に関する資料の保存や学習・交流施設の魅力化、拠点化のため、秋吉台科学博物館他、同様施設のあり方を検討し、充実・機能強化を図ります。また、ジオパーク活動や観光施設との連携を図り、新たな見学ルートの開発を行います。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性 コスト 成果	
1	ジオパーク拠点施設整備推進事業	世界ジオパーク推進課	2,315	4,071	3,119		維持	維持
2	秋吉台科学博物館管理運営事業	文化財保護課	5,051	10,829	10,800		維持	維持
3	博物館等施設将来構想検討事業	文化財保護課	86	0	0		完了	完了
4	山口大学秋吉台アカデミックセンター運営支援事業	文化財保護課	2,695	3,000	3,000		維持	維持
5	歴史民俗資料館管理運営事業	文化財保護課	3,043	5,891	5,891		維持	維持
6	化石館管理運営事業	文化財保護課	1,266	1,633	1,633		維持	維持
7	大仏ミュージアム管理運営事業	文化財保護課	7,952	9,350	9,500		拡大	拡大

主な取組		2	ユネスコ世界ジオパークへの認定					
内容		地質遺産等の保全と活用に関する取組を充実します。また、国内外のジオパークとの交流や連携を強化し、ユネスコ世界ジオパーク認定を目指します。さらに、認定により、経済や文化が還元される仕組みを構築します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性 コスト 成果	
1	ジオパーク推進事業	世界ジオパーク推進課	20,103	28,701	28,701		維持	拡大

主な取組		3	ジオ・ツーリズムの活用					
内容		ジオツアー販売システムを構築し、観光客の満足度を高めます。また、ジオガイドの養成やスキルアップによるジオガイド組織の拡充など、ジオツアーの魅力化に取り組みます。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性 コスト 成果	
1	ジオパーク推進事業【再掲】	世界ジオパーク推進課	20,103	28,701	28,701		維持	拡大

主な取組		4	ジオパーク活動の普及・啓発					
内容		市民による主体的なジオパーク活動を推進するため、各種団体を対象に交流の機会を図り、理解と参加の促進につなげます。あわせて、団体同士のネットワークを構築し、市民活動の拡大を図ります。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性 コスト 成果	
1	ジオパーク推進事業【再掲】	世界ジオパーク推進課	20,103	28,701	28,701		維持	拡大
2	Mine秋吉台ジオパークセンター管理運営業務	世界ジオパーク推進課	13,158	12,515	12,515		維持	拡大

4 事後評価

施策の総合評価 (令和2年度)	令和2年度からジオパーク活動が総合観光部から教育委員会の所管となり、高等学術機関と活動を着実に進めており、引き続き教育や地域振興のツールとして取組を継続する必要がある。 博物館施設に関しては、令和2年度末に「美祢市立博物館等施設将来構想」を策定し、令和4年度から秋吉台科学博物館に絞り踏み込んだ計画を策定する見込みである。
--------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和3年度)	ジオパークはあくまでもツールであり、保全・教育・地域振興に資する活動に結びつける必要がある。そのため、博物館設備の充実や高等学術機関との連携を図るとともに、ジオパーク活動の意義を地域と共有し市民と一緒に地域を盛り上げていくことが重要となる。 本市が有する類い希な地質遺産だけでなく、そこで生活してきた人々の文化や歴史にも焦点をあて、多くの市民とともにジオパーク活動を推進していく。ユネスコ世界ジオパークの認定はひとつの目標(あるいは通過点)であり、目的ではないことを念頭に置いて事業を展開していく必要がある。
--------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	1	「魅力の創出・交流」の拡大
基本方針	3	自然・文化の保護と活用
施策名	3	芸術・文化の振興
取組の方向	市民の自主的な芸術・文化活動を支援するとともに、活動成果を発表できる場の確保に努めます。また、芸術・文化活動の情報発信を充実させ、幅広い年齢層の参加を促進します。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R2	目標値 R6	進捗率 %
1	文化・芸術活動事業後援数	件	19	9	20	45.0%
2	文化協会加入団体数	団体	78	75	80	93.8%
3	生涯学習フェスタ参加団体数	団体	73	63	70	90.0%
4	市民会館利用者数	人	44,285	18,880	44,000	42.9%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	芸術・文化活動の活性化					
内容		市内外に情報を発信するとともに、時代に応じた新たな事業を展開します。また、市民の文化意識の向上と文化活動への参加機会づくりに取り組みます。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	来福センター管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	8,407	9,673	8,914		維持	維持
2	勤労青少年ホーム管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	5,968	6,038	6,038		維持	維持

主な取組		2	芸術・文化団体などの育成支援					
内容		各種団体やサークルの交流など、活動団体の育成に努め、市民の自主的な芸術・文化活動を積極的に支援します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	文化協会助成事業	生涯学習スポーツ推進課	300	0	0		統合	統合

主な取組		3	文化活動拠点施設の充実					
内容		公民館は、地域に密着した活動の拠点として、市民会館は、専門施設を有する文化活動の発表や鑑賞の場として、機能整備を進めます。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	秋吉台国際芸術村運営事業	生涯学習スポーツ推進課	28,077	27,629	27,629	○	維持	維持
2	コミュニティセンター管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	7,392	22,173	7,000		維持	維持
3	地域交流センター運営事業	生涯学習スポーツ推進課	2,958	1,729	1,729		維持	維持
4	公民館管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	31,405	24,733	24,733	○	維持	維持
5	市民会館管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	17,705	14,483	14,483		維持	維持
6	美東センター管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	5,753	5,730	5,730		維持	維持
7	来福センター管理運営事業【再掲】	生涯学習スポーツ推進課	8,407	9,673	8,914		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和2年度)	広報紙やホームページ等でサークル活動を掲載するなど活動団体を支援しているが、自立した団体が増加しない。コロナ対策交付金を活用し、公民館等のコミュニティ施設にフリーWi-Fi設備を令和2年度に整備した。今後のICT活用が見込まれる。
----------------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和3年度)	文化芸術を振興する上で公民館施設などの活動の場の提供はもとより地域活動団体の存在も重要であるが、団体への支援のあり方を検討する必要がある。 一方で財政的支援もさることながら、今後は地域おこし協力隊などを活用した人的支援に転換していく必要がある。
--------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	1	「魅力の創出・交流」の拡大
基本方針	3	自然・文化の保護と活用
施策名	4	文化財の保護と活用
取組の方向	市民の文化財や伝統芸能に対する意識を高め、これら貴重な資源の保存、継承、活用に努めます。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R2	目標値 R6	進捗率 %
1	指定文化財数	件	82	83	84	98.8%
2	伝統芸能保存団体数	団体	2	2	2	100.0%
3	民俗芸能保存会連絡協議会加盟団体数	団体	11	11	11	100.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	文化財の保存管理の推進					
内容		貴重な文化財を後世に伝えるため、その情報を幅広くとらえ、文化財に対する市民意識の向上を図り、保存管理や活用を推進します。 文化財に対する保存・継承活動や伝承意識の普及に向けて、啓発活動や関係団体への支援を行います。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	長登銅山跡地整備事業	文化財保護課	3,354	4,592	10,000		維持	維持
2	指定文化財保護管理事業	文化財保護課	3,035	2,033	2,500		維持	維持
3	秋吉台等保全管理計画策定事業	文化財保護課	4,834	7,508	5,000	○	維持	維持

主な取組		2	伝統芸能の保存・継承と活用					
内容		伝統芸能の保存・継承は時代とともに困難になりつつあるため、保存・継承活動に対する支援を行います。 また、市民が親しみをもって伝統技能に触れることができるよう、他事業との連携や活用を図ります。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	伝統芸能保存団体育成支援事業	文化財保護課	0	34	34		維持	維持
2	地域文化支援事業	文化財保護課	180	240	240		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和2年度)	文化財の保護や伝統芸能の情報発信や保全・継承活動を支援した。文化財に対する市民意識の向上を図る取組が必要である。
----------------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和3年度)	自然の保護と同じく、文化財の保護と継承の深度もその地域のバロメーターであり、市民の満足度向上と地域の魅力創出につながる。 あらゆる文化財に対して、保護と活用の指針となり実効性のある「保存活用計画」を策定する必要がある。
----------------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	2	強みを活かした「産業の振興」
基本方針	1	特色を打ち出した農林水産業の振興
施策名	1	農業等の振興
取組の方向	本市の特徴ある農業等の振興を市場拡大に向け、戦略的に推し進めることでブランド化を図り、産業の活性化につなげます。また、農業等の維持・振興に向けて集落営農法人の活性化やその連合体等の生産体制の強化を図り、新規就業など受入環境を充実させ担い手の確保・育成を進めます。 遊休農地対策として、作物の振興や就農者の掘り起しなど、景観対策を踏まえ取組を進めます。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R2	目標値 R6	進捗率 %
1	農業等製品の付加価値認定商品数	品	1	1	2	50.0%
2	農業産出額	千万円	356(H29)	346	363	95.3%
3	認定新規就農者数	人	10	14	12	116.7%
4	担い手への農地の集積率	%	32.9(H29)	35.5(R01)	40	88.8%
5	土地改良事業実施率	%	47.5	44.0	48.0	91.7%
6	耕作放棄地面積	ha	42	33	39	300.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	農業等の振興とブランド化の推進					
内容		農業等製品の品質向上、開発と生産振興に向けた各種支援を行います。 また、製品のブランド化に向けた磨き上げやプロモーションに取り組みます。さらには、JAや各種農業法人、民間などと連携し、安全・安心で消費者ニーズに即した農業等産物の生産と流通体制の強化を図ります。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	農業振興推進事業	農林課	65,180	31,040	1,661		維持	維持
2	農業振興団体支援育成事業	農林課	12,234	10,482	11,842		維持	維持
3	厚保くり生産振興事業	農林課	223	400	400		維持	維持
4	家畜診療所運営助成事業	農林課	4,974	3,974	3,974		維持	維持
5	畜産振興対策事業	農林課	50	50	50		維持	維持

主な取組		2	農業等の担い手の確保					
内容		新規就業者等担い手確保の受け皿となる集落営農法人の相互連携を進め、地域の核となる経営体の経営強化を図ります。 また、新規就農しやすい体制や担い手確保に向けた就業対策など環境整備を行います。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	農業資金利子補給事業	農林課	190	231	266		維持	維持
2	環境保全型農業直接支払事業	農林課	1,495	1,584	1,640		維持	維持
3	畜産振興推進事業	農林課	3,631	3,571	3,571		維持	維持
4	経営所得安定対策推進事業	農林課	10,370	12,832	12,832		維持	維持
5	人・農地プラン推進事業	農林課	0	50	50		維持	維持
6	担い手育成総合支援事業	農林課	2,750	3,185	3,185		維持	維持
7	農地中間管理事業	農林課	2,845	14,000	14,000		維持	維持
8	新規就業者等産地拡大促進事業	農林課	3,021	10,510	10,510		維持	維持
9	新規就農者支援対策事業	農林課	22,718	25,199	14,571	○	維持	維持

主な取組		3	農業等生産基盤整備の推進					
内容		農地や施設の老朽化による破損等に対応し、土地改良事業を実施します。 また、圃場整備やため池改修等のニーズと必要性に応じ、事業を推進します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	農業振興地域整備計画策定・推進事業	農林課	0	0	0		維持	維持
2	農業生産基盤整備推進業務	農林課	2,592	2,897	2,598		維持	維持
3	土地改良区助成事業	農林課	18,309	14,899	7,709		維持	維持
4	県営中山間地域総合整備事業	農林課	13,709	3,975	0		維持	維持
5	県営農地整備事業	農林課	17,950	19,500	23,400	○	維持	維持
6	中山間地域等直接支払事業	農林課	138,925	137,992	146,396		維持	維持
7	多面的機能支払事業	農林課	124,520	135,770	136,197		維持	維持
8	原材料支給事業	農林課	112	200	200		維持	維持
9	単独土地改良事業	農林課	8,561	6,426	8,577	○	維持	維持
10	単県農山漁村整備事業	農林課	4,070	20,100	5,500		維持	維持
11	単独県費土地改良事業	農林課	0	5,001	0		皆減	休廃止

主な取組		4	遊休農地対策の推進					
内容		農地の活用、農業の姿を見据え、有効的な活用を促し、作物の振興や利用権設定など、意欲ある農業者を支援し、耕作放棄地の拡大を抑制します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	いきいき農地リフレッシュ事業	農林課	15	464	423		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和2年度)	認定新規就農者及び耕作放棄地解消面積において目標を上回ったが、その効果としての農業産出額や農地集積率が向上するよう取組を発展していく必要がある。また営農基盤である農地・農業用施設の整備等を推進する必要がある。
----------------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和3年度)	ほ場整備事業新規地区の事業計画・法人設立・農地集積の調整が進み、生産体制強化や農業活性化に寄与するものと思われる。一方出口戦略として農業等製品の加工・販売をより強化し、生産から販売の一体的な成長を図るうえで、農業等製品のブランド化や流通体制強化をより進める必要がある。
----------------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	2	強みを活かした「産業の振興」
基本方針	1	特色を打ち出した農林水産業の振興
施策名	2	森林の保全・活用と林業の振興
取組の方向	本市の恵まれた森林の持つ多面的機能が発揮され、自然環境の保全が保たれるよう、森林施業の実施や森林作業網を整備し、林業基盤の整備や地域における山林の環境整備により林業の振興に取り組みます。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R2	目標値 R6	進捗率 %
1	人工林の間伐面積	ha	222 (H29)	169 (R1)	290	58.3%
2	経営管理権集積計画策定数	計画	—	0	10	0.0%
3	有害鳥獣の被害額	千円	28,661	23,467	27,000	312.7%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	林業の振興					
内容		林業施業の効率的な実施方法をカルスト森林組合と連携し、取組を推進します。また、森林作業路の計画的な整備を進め、林業生産の向上を図ります。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	林業団体支援事業	農林課	468	494	504		維持	維持
2	林業振興団体支援事業	農林課	570	575	575		維持	維持

主な取組		2	森林などの保全と活用					
内容		「新たな森林経営管理制度」を活用し、森林所有者とともに経営や管理計画を定め、林業振興を図ります。また、「森林環境譲与税」事業等を活用しながら、森林施業の実施やバイオマスなど新たな有効利用を検討し、健全な森林資源の保全と活用につなげます。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	秋吉台山焼き事業	農林課	10,337	10,337	10,337		維持	維持
2	市有林等監視事業	農林課	1,019	1,074	1,107		維持	維持
3	森林整備補助事業	農林課	7,129	2,539	9,627		維持	維持
4	流域公益保全林整備事業	農林課	30,033	59,947	33,458		維持	維持
5	林道維持管理事業	農林課	25,058	9,612	25,517		維持	維持
6	美しい山づくり事業	農林課	7,303	8,059	9,284		維持	維持
7	森林整備推進事業	農林課	290	354	321		維持	維持
8	森林環境整備事業	農林課	54,735	50,956	70,828	○	維持	維持

主な取組		3	有害鳥獣による被害防止対策					
内容		農作物等や市民への被害防止に向けて、自然環境保全の取組と活用の検討も行いながら、駆除対策組織と連携し、有害鳥獣対策を強化します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	有害鳥獣捕獲奨励事業	農林課	27,183	23,253	17,223		維持	維持
2	有害鳥獣捕獲委託事業	農林課	2,410	2,410	2,410		維持	維持
3	シカ防護柵維持管理事業	農林課	506	0	550		維持	維持
4	有害鳥獣被害防止対策事業	農林課	20,532	37,607	24,550	○	維持	維持
5	サル捕獲事業	農林課	960	1,772	1,817		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> 森林環境譲与税剰余金を活用し、民有林整備に係る森林作業道開設の経費の一部の補助、造林に係る経費の補助をし、森林所有者の負担を軽減し、森林整備を推進した。 有害鳥獣による被害防止については、被害防止柵の設置、捕獲による駆除等で被害防止に努めた。
----------------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和3年度)	森林環境譲与税を活用し、作業道等の整備やスマート林業化を進め、効率的な森林施業を実施することで、森林環境資源のもつ多面的機能の保全と持続的な林業経営、市内木材生産の増加を図る。また、農林産物への有害鳥獣対策にも引き続き取り組む必要がある。
--------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	2	強みを活かした「産業の振興」
基本方針	2	商工業の振興と新たな雇用の創出
施策名	1	商工業の振興
取組の方向	県、商工会及び関係団体との連携を強化し、市内商工業者の経営の安定化を支援するとともに、小売業、サービス業等の事業承継や経営基盤の強化、さらには起業を支援します。また、魅力ある企業活動の創出に向け、ビジネスマッチングやICTの導入による新産業や付加価値の高い産業の創出を進めていきます。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R2	目標値 R6	進捗率 %
1	年間商品販売額	百万円	38,806(H28)	38,806(H28)	39,582	98.0%
2	製造品出荷額等	百万円	113,714	112,476	115,988	97.0%
3	事業承継支援数	件	—	2	1	200.0%
4	制度融資利用件数	件	21	77	25	308.0%
5	協議会の支援により起業した事業者数	者	7	4	10	40.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	商工業の活性化					
内容		山口県央連携中枢都市圏事業と連携による新たなビジネスマッチングの促進などにより、市内商工業者の振興・育成を行います。 また、企業の新分野参入やICT導入などの促進を図ります。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	商工業活性化事業	商工労働課	112,003	73,005	29,138		維持	拡大
2	産業振興推進事業	商工労働課	486	624	807		維持	維持
3	住宅リフォーム助成事業	商工労働課	2,344	5,000	4,000		維持	維持
4	新型コロナウイルス感染症緊急経済対策事業	商工労働課	134,382	0	0		廃止	廃止

主な取組		2	事業承継等の推進					
内容		就業への魅力PRやマッチング支援、就業への補助といった支援策に取り組みます。 また、事業承継支援の取組を国・県・専門家や金融機関などと連携して推進し、地域の商工業の維持、創出を図ります。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	事業承継等推進事業	商工労働課	0	0	0	○	維持	拡大

主な取組		3	商工業団体等の機能強化					
内容		商工会などの機能強化を行い、融資制度の利用促進や市内商工業者の連携強化を行います。また、商工団体と多様な主体の連携により、にぎわいの空間づくりの検討と推進を行います。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	中小企業者融資事業	商工労働課	134,282	213,441	84,874		維持	維持
2	商工貯蓄共済融資保証料補給事業	商工労働課	187	1,200	1,500		維持	維持

主な取組		4	起業家などへの支援・育成					
内容		ベンチャーの創出、新規創業や空き店舗・空きスペースを活用して開業する起業家などへの支援と人材の発掘及び育成、ビジネス支援を行います。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	商工業活性化事業【再掲】	商工労働課	112,003	73,005	29,138		維持	維持
2	美祢あきない活性化応援事業	商工労働課	1,105	0	0	○	拡大	拡大

4 事後評価

施策の総合評価 (令和2年度)	新型コロナウイルス感染症の影響に苦しむ商工事業者に対し、融資支援を強化し、更には緊急経済対策など様々な支援策を講じた。特にプレミアム商品券事業の拡大を図り、市中経済の活性化を試みた。今後も経済状況を注視しながら必要な支援策を行う中で足腰の強い事業者育成に努める。また、起業しやすい環境整備や感染症の状況下における都市圏からの事業者誘致に注力していく必要がある。
--------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和3年度)	感染症の影響を受ける事業者支援については、引き続き臨時的に支援策を講じている。市内経済の好循環に向け、引き続きプレミアム商品券事業を行うほか、リフォーム事業の拡大を図り好評を得ている。また、今年度新たな店舗・事業の開業など起業者が増加傾向にあり、好展開も生まれている。空き店舗が目立つ本市において、空き店舗バンクを開設し、支援を充実していく。今後、経済支援から本市の特徴となる産業の育成とあきないの活性化に向けた強化支援にシフトを進めていく必要がある。
--------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	2	強みを活かした「産業の振興」
基本方針	2	商工業の振興と新たな雇用の創出
施策名	2	新たな雇用の創出と環境整備
取組の方向	本市の有する地域資源を活かした企業誘致を進め、産業の活性化と市民等の雇用の創出に取り組みます。学生や若者に対し、地元企業の魅力を発信し、地元での就労を促すとともに、就労の機会・場を提供することで、働きたい人と人材を求める企業とのマッチングを行います。また、労働者に対する福利厚生を向上させるため、勤労者福祉共済制度への加入促進に取り組みます。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R2	目標値 R6	進捗率 %
1	進出企業数(累計)	社	—	0	1	0.0%
2	インターンシップを受け入れている企業数	社	18	0	23	0.0%
3	空き工場等への誘致数(累計)	社	—	0	1	0.0%
4	ジョブフェア出展企業数	社	7	7	10	70.0%
5	市就職面接会の参加者数	人	60	37	65	56.9%
6	テレワーク等ICT活用雇用創出事業者数(累計)	者	—	0	1	0.0%
7	勤労者福祉施設使用件数	件	3,675	3,124	3,700	84.4%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	企業誘致活動の推進					
内容		本市の特徴と強みを活かした産業振興の一体的な方針のもと、企業訪問等によるPRを促進させ、産業の活性化と若者の雇用の場の確保に向け企業誘致活動を充実させます。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
1	企業誘致推進事業	商工労働課	2,944	4,806	12,169		コスト	成果
							維持	維持

主な取組		2	時代に即した事業用地の確保と利用促進					
内容		空き地や空き工場への企業進出について、ICT等を活用した新たな働き方に即した事業スペースの利用等、更に積極的な働きかけを行い、新たな雇用の場の創出を行います。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
1	企業立地促進事業	商工労働課	0	0	0	○	コスト	成果
							維持	維持

主な取組		3	地元企業への理解の促進					
内容		インターンシップなどの活用により、地元愛の醸成や地元企業への理解を更に促進することで、市外へ転出した若者が地元で仕事をしたいと感じられる環境づくりと情報の発信を強化します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
1	雇用対策事業	商工労働課	1,020	1,585	1,564		コスト	成果
							維持	維持

主な取組		4	就労機会・場所の確保					
内容		各種雇用相談や県内外のジョブフェアへの出展の拡大、就職面接会及びキャリアガイダンスの継続と充実を図り、就労機会・場を確保します。また、シルバー人材センターを活用し、高齢者の就業機会の確保に取り組みます。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
1	人財・企業育成活性化事業	商工労働課	6,169	6,182	6,182		コスト	成果
2	高齢者就業機会確保事業	商工労働課	9,440	9,440	9,440		維持	維持

主な取組		5	多様で柔軟な働き方ができる労働環境の整備					
内容		ICT等を活用したテレワーク、自宅勤務などを取り入れる事業主を支援します。 個人の生活設計に応じた柔軟で多様な働き方を選択できるワークシェアリングなどに関する普及啓発を行います。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	働き方改革推進事業	商工労働課	0	0	0		維持	維持
2	地方創生連携協力事業	農林課	1,122	1,122	1,122		維持	維持

主な取組		6	労働者の福利厚生や教養文化の向上					
内容		市内労働者の福利厚生、教養文化の向上を目的として勤労者福祉共済制度への加入を促進するとともに、指定管理者との連携により、勤労者福祉施設を充実させ、利用を促進します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	産業技術センター管理運営事業	商工労働課	2,572	1,874	1,874		維持	維持
2	労働者福利厚生等向上事業	商工労働課	255	338	338		維持	維持
3	労働福祉貸付事業	商工労働課	0	2,645	2,645		維持	維持
4	農村勤労福祉センター管理運営事業	商工労働課	2,171	1,736	1,736		維持	維持
5	勤労者福祉施設管理運営事業	商工労働課	24,774	25,506	25,506		維持	維持
6	勤労青少年ホーム管理運営事業【再掲】	生涯学習スポーツ推進課	5,968	6,038	6,038		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和2年度)	本市の工業団地の残敷地は少なく誘致がしにくい状況にある。未整備の十文字原総合開発用地においては、大規模な面積に優位性があるが進出に必要な水資源のデータがないほか、分譲方式が企業の意向まかせとなる等具体的な支援策が後手となってしまうことから、必要な情報と誘致策の一本化を図る必要がある。また、雇用の確保、福祉向上においては、本市の特徴を生み出し定住促進策につなげていく必要がある。
----------------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和3年度)	新型コロナウイルス感染症の関係もある中、企業活動は投資拡大や地方への流れがあり、企業誘致に関する進出意向は継続的にある。本市においては、雇用の拡大と経済の活性化などに向け、必要なデータを整備するとともに、大規模な企業進出などに備え県と連携を密にしながら新たな工業団地の造成に向け検討を進める時期にある。また、同時に、若者や子育て世代の定住促進に向け、若者や女性の就業を念頭にした企業誘致に心がけていく。労働福祉においては、多様な働き方や労働者に資する特徴あるハード・ソフト両面で環境整備を進め定住促進等の対策を講じる必要がある。
----------------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	2	強みを活かした「産業の振興」
基本方針	3	魅力産業の振興と地域内経済の活性化
施策名	1	地場産業の育成と観光産業の振興
取組の方向	地域資源の掘り起こしや環境整備による新たな観光産業の育成と担い手の確保を進めるとともに、観光産業や関連産業に携わる事業者、団体等のネットワークを構築し、観光産業を一体的に推進します。 また、地域経済の活性化と観光との連携に向けて、道の駅「みとう」、「おふく」、美祢農林開発や直売所みとうなどの拠点を活かし、地場産品を市外にPRし来訪を促す機能を充実させます。また、特産品や商品の販路拡大・収入増に向けて連携を強化するとともに、観光客などに喜ばれる新たな食の開発など、地域資源の活用・工夫に取り組みます。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R2	目標値 R6	進捗率 %
1	観光地空店舗への誘致数	件	—	0	1	0.0%
2	DMO組織の設立	—	—	—	設立	0.0%
3	道の駅等売上高	千円	289,617	188,935	304,098	62.1%
4	食・土産物開発支援を受けて商品開発した事業者数(累計)	者	9	12	14	60.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	観光産業の育成・強化					
内容		観光事業者・観光協会などの連携・枠組みを中心とした一体的な取組により、観光産業の育成・強化を図り、産業規模の拡大を目指します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
1	観光推進体制強化事業	観光振興課	13,719	39,210	39,210	○	コスト	成果
							維持	維持

主な取組		2	担い手の確保					
内容		観光産業を实践する関係各所と連携を取りながら、担い手確保と育成を行い、受入態勢を整備します。						
1	観光推進体制強化事業【再掲】	観光振興課	13,719	39,210	39,210		維持	維持

主な取組		3	道の駅などの活性化					
内容		道の駅などの施設の機能強化を行うとともに、美祢農林開発の開発力を強化し、積極的な地域資源の活用による商品化に取り組みます。また、観光客に喜ばれる利便性の向上や環境整備を推進します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
1	直売所みとう管理運営事業	農林課	10	11	11		皆減	休廃止
2	道の駅活用促進事業	商工労働課	30,861	72,561	34,391		維持	維持
3	道の駅連携推進事業	商工労働課	123	272	372		維持	維持
4	竹材等資源活用事業	商工労働課	32,032	31,252	31,252		維持	維持

主な取組		4	観光と連携した地場産業の育成					
内容		魅力ある地場産商品の充実化を行い、生産量の増加、収入増に向けた支援を行います。特に観光産業では「食」の重要性は高く、開発・販売・提供が一体的に行えるよう、生産者と関係者などの多様な連携を図り、地域と観光が一体となった食の開発に取り組みます。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
1	六次産業化推進事業	農林課	1,543	3,668	3,900	○	コスト	維持
							維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和2年度)	魅力ある地場産商品の開発と事業者の育成、環境整備は喫緊の課題である。本市の地域経済を活性化させていく中では、観光産業をハード・ソフト両面で再生させていく時期にきており、その中の一つの核が本市に惹きつける地場産品の開発にあることから、今一度加工施設の見直しや事業の再構築を図り必要な施策を打ち出していくことが重要である。
----------------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和3年度)	道の駅おふくや農林資源活用施設の第三セクターにおいて経営統合の検討を始めており、より機能性と施設の特徴を活かした事業展開を目指す。また、観光地域づくりを推進めることで多様な関係者が第一次産業から第六次産業までの一体的な推進において、各々が着実な推進ができ、適切なコントロールを行うことが重要であり、行政施策と関係主要団体の育成強化を図る必要がある。その中で、都市圏において訴求力があり惹きつける商品開発や交流人口の増加に向けた環境整備が急務である。
--------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	2	強みを活かした「産業の振興」
基本方針	3	魅力産業の振興と地域内経済の活性化
施策名	2	ブランド製品の競争力強化と六次産業の振興
取組の方向	六次産業化やブランド開発の振興を図り、第一次産業従事者などの所得向上や雇用の拡大、さらには地域の活性化へつなげます。本市の六次産業事業者への支援を実施するとともにブランド力の強化を図り、都市部への地産都商の取組など、農産物加工品等のPR、マーケティング活動により地産外商を進めます。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R2	目標値 R6	進捗率 %
1	六次産業化に新たに取組んだ件数	件	54	58	79	73.4%
2	総合化事業計画認定事業者	者	2	0	3	0.0%
3	Mine Collection認定件数	件	75	68	110	61.8%
4	Mine Collection加工品売上額	千円	34,484	33,025	43,105	76.6%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	六次産業化の推進					
内容		農業者や女性、法人など多様な団体が、加工にチャレンジできる環境を整備し、六次産業化の取組や新たな特産品の開発などを推進します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	六次産業化推進事業【再掲】	農林課	1,543	2,741	2,741		維持	維持

主な取組		2	ブランド化の推進と強化					
内容		農林水産物加工品などのブランド化を推進するため、生産管理体制の充実や質の強化とブランド力を育成し、製品の生産拡大に向けた取組につなげます。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	地域情報PR推進事業	農林課	100	100	100		維持	維持
2	地産・地消推進事業	農林課	1,388	717	1,037		皆減	休廃止
3	ミネコレクション推進事業	農林課	3,544	6,496	6,946	○	維持	維持

主な取組		3	地産外商の推進					
内容		六次産業産品、ブランド産品などの質の向上により、流通とPR・プロモーションの強化を図るなど、地産都商・地産外商を促進するため、マーケティングを強化します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	ミネコレクション推進事業【再掲】	農林課	0	8,462	8,462		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和2年度)	令和2年度は、コロナウィルス感染症の影響から各種展示会・商談会の中止で販路開拓等ができなかった。更に交流人口の減少も加わり、その結果、売り上げが減となった。WEBによる販売強化や市内2店舗(道の駅)にミネコレコーナーを開設するなどの対策を講じたが売り上げの減少に歯止めがかからなかった。
----------------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和3年度)	ウィズコロナを見据えた対策も含め、令和4年度に向け、今年度は商品ターゲットの見直しなどを図る目的でアンケート調査を実施し、その分析を行っている。この分析結果を基にマーケティングの再構築を図ることとしている。
----------------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	3	市の宝となる「ひとの育成」
基本方針	1	健やかに子どもを産み育てられる環境づくり
施策名	1	包括的な子育て支援の充実
取組の方向	産前から出産、産後以降の育児まで安心して子育てができるよう、地域や事業者等との連携のもと一貫したつながりのある子育て支援環境の充実に取り組みます。 少子化、人口減少を加味して、認定こども園への整備を含めた施設の統廃合とともに保育サービスの利用における、適正な量の確保と施設や公的サービスに依存しない柔軟な体制整備を目指します。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R2	目標値 R6	進捗率 %
1	地域子育て支援拠点延べ利用児童数	人	1,522	1,022	1,500	68.1%
2	保育所待機児童数	人	1	0	0	100.0%
3	母子家庭等自立支援給付金事業対象者数	人	3	5	5	100.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	子育て支援環境の充実					
内容		誰もが安心して産み育てられるよう、子育て世代のニーズに沿い、支援対策の充実を図ります。また、子育てに関する不安や悩みを一人で抱え込むことがないよう、拠点を中心に地域における子育て支援環境の充実を図ります。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	乳幼児医療助成事業	地域福祉課	18,340	23,021	23,021		維持	維持
2	こども医療助成事業	地域福祉課	33,613	36,172	36,172		維持	維持
3	児童福祉推進事業	地域福祉課	30,406	14,739	14,739		維持	維持
4	児童センター運営事業	地域福祉課	900	900	900		維持	維持
5	多子世帯保育料等軽減事業	地域福祉課	0	0	0		維持	維持
6	すくすくみね子育て応援事業	地域福祉課	10,474	10,510	10,510		維持	維持
7	地域子育て支援拠点事業	地域福祉課	7,187	7,390	7,390	○	維持	維持
8	地域組織活動育成事業	地域福祉課	328	378	378		維持	維持
9	ファミリーサポートセンター運営事業	地域福祉課	2,270	2,433	2,433		維持	維持
10	児童手当支給事業	地域福祉課	233,555	231,700	231,700		維持	維持
11	利用者支援事業	地域福祉課	19	20	20		維持	維持

主な取組		2	幼児教育・保育環境の充実・整備					
内容		すべての児童が健全に育成されるよう全市的な環境整備を推進していきます。 子育て支援サービスの柔軟な対応を進め、教育・保育のサービス提供体制の充実に取り組みます。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	児童クラブ運営事業	地域福祉課	82,685	92,500	88,500		維持	維持
2	保育所地域活動事業	地域福祉課	500	1,000	500		維持	維持
3	延長保育事業	地域福祉課	1,948	3,604	3,604		維持	維持
4	一時預かり事業	地域福祉課	15,921	19,353	19,353		維持	維持
5	私立保育園保育委託事業	地域福祉課	210,090	203,297	203,297		維持	維持
6	広域保育事業	地域福祉課	4,808	9,492	9,492		維持	維持
7	公立保育所管理運営事業	地域福祉課	125,369	125,822	125,822	○	維持	維持
8	障害児保育事業	地域福祉課	1,780	0	1,780		維持	維持
9	病児保育施設運営事業	地域福祉課	8,373	9,075	9,075		維持	維持
10	子育てのための施設等利用給付事業	地域福祉課	56	272	272		維持	維持
11	認定こども園補助事業	地域福祉課	380,396	188,937	188,937		維持	維持
12	子育てのための施設等利用給付事業	教育総務課	1,072	1,612	1,671		維持	維持

主な取組		3	児童虐待防止対策の充実					
内容		要保護児童対策地域協議会の機能強化により、児童虐待や発達障害などの問題に適切に対処し、安心して子どもを生み育てられる地域づくりを推進します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	子育て支援短期利用事業	地域福祉課	6	114	114		維持	維持
2	家庭児童相談員事業	地域福祉課	2,355	3,064	3,064		維持	維持

主な取組		4	ひとり親家庭等、自立・支援対策の充実					
内容		ひとり親家庭や生活困窮家庭が安定した生活を送るとともに、児童の健やかな育成を図るため、児童扶養手当などの制度の周知徹底をはじめ、自立・就業の支援に主眼を置いた支援策を適切に実施します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	ひとり親家庭医療助成事業	地域福祉課	11,084	12,969	12,969		維持	維持
2	児童扶養手当給付事業	地域福祉課	77,747	80,071	80,071		維持	維持
3	母子父子自立支援員活動事業	地域福祉課	2,258	2,709	2,709		維持	維持
4	母子寡婦福祉連合会補助事業	地域福祉課	0	250	250		維持	維持
5	母子父子家庭自立支援給付事業	地域福祉課	3,114	4,576	4,576		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和2年度)	地域や関係機関と連携を図り、誰もが安心して子どもを生み、育てられる、子育て支援環境の充実を図っているが、多様化する保育サービスに柔軟に対応する必要がある。
----------------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和3年度)	誰もが安心して子育てができるよう、子育てニーズに沿った支援環境を充実させるため、少子化による影響また社会動向に注意しながら、少子化対策に力を入れた各事業の推進を図っていく必要がある。 本市の最大の課題は、少子化対策であり、その要因には様々な領域が影響する。子ども家庭総合支援拠点での子育て相談体制など従来の事業の充実、また、子育て支援環境を充実させるため公立保育所の運営方法を検討する必要がある。さらに、深刻化する少子化に対応するため、「少子化対策プロジェクトチーム」を設置し、部局横断的な体制で取組を推進していく。
----------------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	3	市の宝となる「ひとの育成」
基本方針	2	生きる力を高め、将来を担う人づくり
施策名	1	学校教育・人材育成の充実
取組の方向	小・中学校が地域や公民館と連携して「目指す子ども像」を共有するとともに、ジオパーク学習といった本市の特色をカリキュラムの中に位置付けることによって、社会総がかりでの人材育成を目指します。 学校現場におけるICT環境、語学力や異文化への理解・コミュニケーション力を備えたグローバル人材育成に向けた取組や、情報教育も推進します。 子どもたちが安全に安心して学ぶことができる教育環境を整備します。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R2	目標値 R6	進捗率 %
1	本市に愛着を持つ小・中学生の割合	%	64.4	65.8	70.0	94.0%
2	全国学力調査の正答率	%	-	-	-	
3	英語検定を受験する生徒の割合(中3)	%	87	83	90	92.2%
4	授業におけるコンピュータなどのICTの使用日数割合	%	11.7	-	75.0	
5	学校給食の地産地消率	%	33.3	30.8	34.0	90.6%
6	小・中学校と高等学校の異校種間が連携した行事数	回	6	11	10	110.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	郷土を愛する「いきいき美祢の子」の育成					
内容		「みね型地域連携教育」として学校・家庭・地域が連携・協働し、社会総がかりで子どもたちの学びや育ちを支援します。 小中学校9年間を見通した計画的・継続的な教育を実践し、地域や学校の実情に応じた小中一貫教育について取組を進めます。 ジオパーク学習を推進し、ふるさと美祢に誇りと愛着をもつ児童生徒の育成を目指します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	人財育成推進事業	学校教育課	354	400	400		維持	維持
2	新しい学校を創る美祢コミュニティ・スクール推進事業	学校教育課	1,103	1,460	1,460		維持	維持
3	みね型地域連携教育推進事業	学校教育課	13	471	471		拡大	拡大
4	美祢ジオパーク学習推進事業	学校教育課	459	898	898		維持	維持
5	社会科副読本事業	学校教育課	583	2,141	0		維持	維持

主な取組		2	未来を生き抜く教育と心を育む教育					
内容		英語コミュニケーション能力の向上等、グローバル感覚を備えた人材の育成を推進します。 教師の授業力向上に取り組み、子どもたち一人ひとりに応じたきめ細やかな指導の充実を図ります。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	ふるさと人財育成事業	地域振興課	102	360	2,280		維持	維持
2	学力向上対策プロジェクト事業	学校教育課	808	996	996		維持	維持
3	生きた英語力育成推進事業	学校教育課	15,016	26,388	26,388		維持	維持
4	MINEグローバル人財育成推進事業	学校教育課	1,546	2,034	2,933		維持	維持
5	世界へ羽ばたく人財育成事業	学校教育課	200	246	246		維持	維持
6	たくましく未来を生き抜く力育成事業	学校教育課	429	0	0		完了	完了
7	公設塾調査研究事業	学校教育課	254	0	0		完了	完了
8	公設塾設置運営事業	学校教育課	0	11,275	10,660		維持	維持
9	美祢魅力発掘隊設置事業	学校教育課	0	14,628	17,631		維持	維持

主な取組		3	教育環境の整備・充実					
内容		学校施設の整備や維持管理、通学支援などを通じて安全で安心な教育環境の充実に努めます。また、ICT環境などの整備充実を図ります。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	小学校就学援助事業	学校教育課	10,375	11,377	11,377		維持	維持
2	中学校就学援助事業	学校教育課	9,291	11,491	11,491		維持	維持
3	小学校管理事業	教育総務課	56,982	62,108	62,000		維持	維持
4	小学校情報化設備整備事業	学校教育課	112,214	2,290	2,290		維持	維持
5	小学校教育振興事業	教育総務課	11,774	11,039	11,000		維持	維持
6	小学校施設整備事業	教育総務課	29,607	25,825	31,700		維持	維持
7	中学校管理事業	教育総務課	32,671	38,595	39,800		維持	維持

8	中学校情報化設備整備事業	学校教育課	74,130	1,328	1,328		維持	維持
9	中学校教育振興事業	教育総務課	8,136	8,096	9,000		維持	維持
10	中学校施設整備事業	教育総務課	28,367	16,181	16,181		維持	維持
11	学校適正配置検討事業	教育総務課	0	0	0	○	維持	維持
12	特別支援教育推進事業	教育総務課	5,443	6,986	6,986		維持	維持
13	小学校通学支援事業	教育総務課	39,425	39,586	41,292		維持	維持
14	中学校通学支援事業	教育総務課	38,499	33,274	27,889		維持	維持
15	学校図書館充実事業	学校教育課	2,414	2,867	2,867		維持	維持
16	夢をつなぐ特別支援充実事業	学校教育課	1,411	1,956	1,956		維持	維持
17	小学校特別支援学級支援事業	学校教育課	3,608	5,998	5,998		維持	維持
18	小学校学級支援補助員活用事業	学校教育課	10,345	11,134	11,134		維持	維持
19	複式学級学習支援事業	学校教育課	7,340	2,117	2,117		維持	維持
20	小学校体育振興事業	学校教育課	63	640	640		縮小	縮小
21	小学校音楽祭推進事業	学校教育課	0	170	170		縮小	維持
22	特別支援教育サポート事業	学校教育課	64	0	0		統合	統合
23	中学校体育振興事業	学校教育課	1,345	2,240	2,240		維持	維持
24	中学校文化祭推進事業	学校教育課	0	300	300		縮小	維持
25	スクールサポートスタッフ配置事業	学校教育課	7,465	7,963	7,963		維持	維持
26	ICT教育推進事業	学校教育課	903	5,010	5,010	○	維持	維持
27	中学校特別支援学級支援事業	学校教育課	2,180	2,999	2,999		維持	維持
28	中学校学級支援補助員活用事業	学校教育課	858	1,856	1,856		維持	維持
29	感染症対策・学習保障等支援事業	学校教育課	11,944	9,200	0		維持	維持
30	(令和2年度)感染症対策・学習保障等支援事業	学校教育課	5,998	4,800	0		維持	維持
31	小学校教育振興事業(一部)	学校教育課	1,104	1,347	1,347		維持	維持
32	中学校教育振興事業(一部)	学校教育課	542	637	637		維持	維持

主な取組		4	学校給食の充実					
内容		安全・安心な学校給食を提供し続けるため、給食センターの建設を推進します。また、学校給食を通じた食育と給食食材の地産地消を推進します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	給食調理場管理運営事業	教育総務課	80,964	127,221	93,700		維持	維持
2	学校給食センター整備事業	教育総務課	0	4,730	362,232	○	拡大	拡大
3	学校給食充実事業	学校教育課	554	45	45		維持	維持

主な取組		5	高校教育の振興					
内容		高等学校に対する補助をはじめとして、魅力ある高校教育全体の振興を支援します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	私学振興運営費補助事業	教育総務課	13,800	13,800	13,800		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和2年度)	小中一貫教育に向けた調整を行い、美東中学校区が市内各中学校区に先駆けて令和2年度末に協議を完了し令和3年度から小中一貫校となった。 GIGAスクール構想の取組により、児童生徒ひとりに1台のタブレット端末を貸与し学習支援ソフトを導入するなどICT環境を充実させた。
----------------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和3年度)	児童生徒の学力向上に加え社会を生き抜く力を育成することを目的とし、主として次の事業を展開してきた。 ・タブレット端末と学習支援ソフトの活用 ・美祢市公設塾minetoの開設 ・学校給食センター基本計画策定業務の着手 ・学校施設長寿命化計画策定業務の着手 ・美東中学校以外の中学校区における小中一貫教育移行調整 年度当初の計画どおり各事業が進んでいるが、今後もこれらを常に検証しアップデートしていくことが重要と考える。
----------------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	3	市の宝となる「ひとの育成」
基本方針	2	生きる力を高め、将来を担う人づくり
施策名	2	青少年健全育成と地域づくり
取組の方向	青少年の健全な育成を推進するため、学校や地域の方々との連携と参加を得ながら、子どもたちが安全・安心に、様々な体験活動や学習活動できる場の充実を目指します。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R2	目標値 R6	進捗率 %
1	地域協育ネットの設置数	箇所	7	6	6	100.0%
2	放課後子ども教室延べ参加人数	人	5,004	2,733	5,000	54.7%
3	関わりやつながりを大切にしている児童・生徒の割合	%	94.4	98.2	95.0	103.4%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	青少年健全育成の推進体制の整備					
内容		子どもたちを取り巻く様々な問題に対応した健全育成を、学校や地域との連携のもとネットワークづくりを進めます。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	いじめ等生徒指導対策事業(子ども自立支援事業)	学校教育課	1,182	1,517	1,517		維持	維持
2	いじめ等生徒指導対策事業(いじめ問題対策事業)	学校教育課	38	684	684		維持	維持
3	いじめ等生徒指導対策事業(心の広場充実事業)	学校教育課	2,545	2,698	2,698		維持	維持

主な取組		2	地域と連携した活動の推進					
内容		自らが進んで参加し、多くの人々とふれあいながら体験活動や学習活動ができる事業を推進します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	放課後子ども教室運営事業	生涯学習スポーツ推進課	1,602	1,797	1,797		維持	維持
2	子ども交流事業	生涯学習スポーツ推進課	0	0	1,943		維持	維持
3	社会教育団体助成事業	生涯学習スポーツ推進課	1,619	2,598	2,598		維持	維持
4	成人式運営事業	生涯学習スポーツ推進課	4,233	779	500		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和2年度)	青少年の健全な育成のため、学校や関係諸機関、地域の方々との連携が進展し、コロナ禍の制限を受けながらも子供たちの安全・安心を優先し様々な体験活動や学習活動など可能な限りの取組を行った。 とりわけ成人式は延期することとしたが令和3年5月に無事に開催することができた。
----------------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和3年度)	適切な人間関係の構築とそれを支える社会環境づくりのために、本施策の取組は大人にも子どもにも必要である。 市の宝である子どもたちの健全育成には大人の関わりが重要な要素のひとつであり、子どもへの教育と同様に大人の学びが必要である。
----------------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	3	市の宝となる「ひとの育成」
基本方針	3	生涯にわたり、豊かなつながりを育む地域づくり
施策名	1	生涯学習・生涯スポーツの推進
取組の方向	生涯学習・生涯スポーツのメニューの充実を図り、多様化する市民のニーズに応じた事業を推進します。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R2	目標値 R6	進捗率 %
1	公民館主催事業の開催回数	回	502	206	500	41.2%
2	公民館講座等の受講者数	人	5,691	5,001	5,700	87.7%
3	図書館貸出登録者数	人	4,462	4,963	5,000	99.3%
4	スポーツ推進委員数	人	38	38	40	95.0%
5	スポーツ少年団指導者数	人	88	63	90	70.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	生涯学習の推進					
内容		自らが進んで参加し、多くの人々とふれあいながら体験活動や学習活動ができる事業を推進します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
1	社会教育施策企画等事業	生涯学習スポーツ推進課	1,129	1,868	1,868		維持	維持
2	公民館活動推進事業	生涯学習スポーツ推進課	1,500	2,367	2,367		維持	維持
3	生涯学習推進事業	生涯学習スポーツ推進課	703	1,249	1,249		維持	維持
4	市民大学公開講座事業	生涯学習スポーツ推進課	904	1,363	1,363		維持	維持

主な取組		2	図書館機能の整備・充実					
内容		自らが進んで参加し、多くの人々とふれあいながら体験活動や学習活動ができる事業を推進します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
1	図書館管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	16,921	15,000	15,000	○	拡大	拡大

主な取組		3	生涯スポーツの推進					
内容		自らが進んで参加し、多くの人々とふれあいながら体験活動や学習活動ができる事業を推進します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
1	社会体育推進事業	生涯学習スポーツ推進課	1,887	2,441	2,500		維持	維持
2	体育協会支援事業	生涯学習スポーツ推進課	1,800	1,800	1,800		維持	維持
3	スポーツ少年団運営補助事業	生涯学習スポーツ推進課	200	200	200		維持	維持
4	スポーツ推進委員研修会開催事業	生涯学習スポーツ推進課	0	450	450		維持	維持
5	学校体育施設開放事業	生涯学習スポーツ推進課	70	90	90		維持	維持
6	市民プール管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	276	1,700	1,700		縮小	縮小
7	温水プール管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	13,481	14,900	14,900	○	維持	拡大
8	武道館・弓道場・アーチェリー場管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	838	900	900		維持	維持
9	市民球場管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	8,337	8,500	8,500		維持	維持
10	体育館管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	22,526	12,000	12,000		維持	維持
11	運動広場管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	5,464	4,000	4,000		維持	維持
12	大嶺高校記念体育施設管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	486	1,000	1,000		維持	維持
13	総合運動公園管理運営事業	生涯学習スポーツ推進課	1,887	2,500	2,500		維持	維持
14	各種大会出場支援事業	生涯学習スポーツ推進課	30	250	250		維持	維持
15	各種大会開催支援事業	生涯学習スポーツ推進課	447	810	810		維持	維持
16	市民ナイターソフトボール大会開催事業	生涯学習スポーツ推進課	0	200	200		縮小	縮小
17	市民体育祭開催事業	生涯学習スポーツ推進課	318	400	400		維持	維持
18	駅伝大会開催事業	生涯学習スポーツ推進課	999	1,000	1,000		維持	維持
19	オリンピック聖火リレー実施事業	生涯学習スポーツ推進課	536	3,293	0		皆減	休廃止

4 事後評価

施策の総合評価 (令和2年度)	コロナ禍により公民館活動や体育行事において様々な制限を余儀なくされたが、しっかりとした対策を講じた中で生涯学習フェスタ、市民大学講座などを開催した。 図書館のリニューアルを目指し、令和2年度から「図書館あり方検討委員会」を立ち上げ、現在も前向きで意義深い議論が続いている。
--------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和3年度)	市民の学習やスポーツ活動の充実を図るため、公民館活動のようなコミュニティ事業を展開することは必要である。 図書館のリニューアルに向け、「図書館あり方検討委員会」での市民による話し合いが進んでおり今後も継続していく。 温水プールは、令和4年度から指定管理者制度による運営管理に移行する見込みであり、民間事業者のノウハウを活用することで、市民サービスの質を向上させていく。 令和3年度上半期はコロナウイルス感染状況の悪化により行事も制限されたが、下半期からは感染状況が改善されてきたので文化・スポーツ行事も開催可能であると見込んでいる。
--------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	3	市の宝となる「ひとの育成」
基本方針	4	互いに認め支え合えるまちづくり
施策名	1	人権教育・啓発活動の推進
取組の方向	「山口県人権推進指針」を踏まえ、学校や公民館等と連携し、時代に合った幅広い人権教育や人権講演会などの人権啓発活動の充実に努めることで、一人ひとりの人権が尊重された心豊かな地域社会の実現を目指します。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R2	目標値 R6	進捗率 %
1	人権啓発活動実施数	回	7	7	7	100.0%
2	人権教育・啓発の推進に係る作品募集応募数	点	1,066	636	1,100	57.8%
3	人権教育ふれあい講座・リーダー講座参加者数	人	331	342	350	97.7%
4	人権に関する講座や講演会、研修会等の実施数	回	41	10	45	22.2%
5	人権相談開催日数	日	14	11	14	78.6%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	人権啓発の推進					
内容		市民が現存する様々な人権問題に対する理解を深め、共生社会の実現に向けた実践へとつながるよう、幅広い人権啓発活動を展開します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	人権啓発推進事業	地域福祉課	283	335	335		維持	維持

主な取組		2	人権教育の推進					
内容		市民の基本的な人権尊重の意識を高めるよう、学校や公民館等における講演会や講座、研修会等の人権教育の充実に図ります。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	人権教育推進事業	生涯学習スポーツ推進課	272	205	205		維持	維持
2	人権教育講座開催事業	生涯学習スポーツ推進課	125	126	126		維持	維持

主な取組		3	相談支援体制の充実					
内容		人権に関する様々な問題について、気軽に相談できるよう相談機関の充実や周知を図ります。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	人権対策事業	地域福祉課	355	429	629		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和2年度)	テーマを変えながら人権教育や人権講演会などの啓発活動を計画的に行った。
--------------------	-------------------------------------

5 事中評価

施策の総合評価 (令和3年度)	市民の基本的な人権尊重の意識を高めるためには、啓発活動を行うことが重要である。市民が人権に関する様々な問題について学ぶ場を提供するなど、正しい認識を広めていく必要がある。
--------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	3	市の宝となる「ひとの育成」
基本方針	4	互いに認め支え合えるまちづくり
施策名	2	男女共同参画社会の実現
取組の方向	男女共同参画の意義について、性別・年齢にかかわらずあらゆる人々が理解を深められるよう、講演会や研修など地域の様々な人々が参加し学べる機会を充実し、男女共同参画社会づくりを推進します。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R2	目標値 R6	進捗率 %
1	各種審議会・協議会への女性の登用率	%	20.7	22.9	30.0	76.3%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組	1	男女共同参画社会の推進						
内容	女性活躍推進法に基づく推進計画を一体的に策定し、平等社会を構築します。幅広い範囲での講習、研修等を実施し、周知と参加促進に取り組み、市民の男女共同参画に関する知識の習得や意識改革を推進していきます。							
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
1	男女共同参画推進事業	地域福祉課	3,704	851	323	○	コスト	成果
							維持	拡大

4 事後評価

施策の総合評価 (令和2年度)	啓発活動を進めているが、男女の固定的役割分担意識は根強く、政策立案や方針決定機関への女性の参画意識が低い状況が継続している。令和3年3月に策定した「第3次美祢市男女共同参画しあわせプラン」による施策展開が必要である。
--------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和3年度)	男女共同参画に関する知識の習得や意識改革を推進していくためにも、男女を問わず行政や各種団体など幅広い講習会等への参加を勧め、「各種審議会・協議会への女性登用率」を向上して行く必要がある。令和2年度に策定した美祢市男女共同参画プランの進捗管理を行い、男女が互いを尊重し、個性と能力を発揮できる社会づくりへの取り組みを推進していく。
--------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	4	安全・安心な「まちづくり」
基本方針	1	健康の維持と医療・福祉サービスの充実
施策名	1	地域福祉の充実
取組の方向	地域の福祉課題を把握し、行政、民間事業者、地域住民などが連携し、それぞれの役割を明確にしながら、互いに助け合い、支え合い、地域とともにつくっていくことができる地域共生社会の実現に向けて取り組みます。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R2	目標値 R6	進捗率 %
1	ふれあいいきいきサロン登録数	団体	101	116	100	116.0%
2	地域見守り協力事業者数	者	7	8	10	80.0%
3	地域福祉活動団体の組織数	団体	100	91	100	91.0%
4	民生委員・児童委員の年間活動日数	日	142	117	142	82.4%
5	生活保護受給世帯数	世帯	139	131	135	200.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	地域福祉活動の支援					
内容		多様な主体が地域福祉活動を円滑に実施できるよう、社会福祉協議会や民生委員・児童委員、地域福祉活動団体などの連携を一層強化し、地域福祉を担う組織、人材の活動を支援します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	地域福祉推進事業	地域福祉課	85,956	89,084	89,084	○	維持	維持
2	再犯防止推進事業	地域福祉課	290	349	220		維持	維持
3	戦没者追悼事業	地域福祉課	0	608	608		維持	維持

主な取組		2	地域で支え合う体制の実現					
内容		地域の多様な団体や関係機関が福祉ネットワークを構築し、身近な地域での相談を受け、見守りや生活支援といった「自助」「互助」「共助」を基本に、地域における支え合い体制の充実に努めます。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	全世代活躍のまち形成事業	行政経営課	0	0	0		縮小	拡大
2	地域福祉推進事業(再掲別)	地域福祉課	11,368	11,999	11,999		維持	維持
3	地域見守りネットワーク整備強化事業	地域福祉課	146	138	200		維持	維持
4	災害救助事業	地域福祉課	156	150	150		維持	維持

主な取組		3	相談支援体制の充実					
内容		子どもや高齢者、障害者など生活困窮者を含むすべての人を対象にした多機関が連携した総合的な相談体制などの仕組みづくりを進めます。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	地域福祉推進事業(再掲別)	地域福祉課	6,386	6,490	6,490		維持	維持
2	民生児童委員活動事業	地域福祉課	10,402	10,698	10,698		維持	維持

主な取組		4	社会的な自立の支援					
内容		生活保護制度を適正に運営するとともに、生活困窮者自立支援制度との連携を図り、高齢者等の単身世帯、ひきこもり、長期離職者等による社会的孤立の解消のため、家族や地域社会との関わりを支援していきます。また、複合的な課題を抱えている相談者に対応できる関係機関や社会的資源を開拓していきます。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	生活困窮者自立支援事業	地域福祉課	10,817	10,508	10,508	○	維持	維持
2	低所得者福祉事業	地域福祉課	8,642	6,091	6,091		維持	維持
3	生活保護扶助事業	地域福祉課	294,066	325,231	325,231		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和2年度)	「共に支え合い、共に生きる福祉のまちづくり」を基本理念に、世代全対象に包括的な支援を行う体制の整備と地域共生社会の実現に向けた施策の展開を進めているが、マンパワーの確保が課題であり、体制を支える活動支援団体の更なる体制維持支援が必要である。また、「美祢市地域福祉計画(活動計画)」「美祢市再犯防止推進計画(令和3年3月作成)」による施策展開が必要である。
--------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和3年度)	地域での支え合う力の弱体化が問題となっている。社会福祉協議会・行政はもちろん市民・地域・事業者の連携・協働、従来の事業の中での類似した取組の統合やすみ分けを進め、事業を展開していく必要がある。複合化、複雑化している地域福祉課題に対応し、相談体制を充実させるため、圏域の地域組織ネットワークによる総合相談体制の構築を進め、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる「地域共生社会」づくりを目指す。特に、深刻化する「ひきこもり対策」については相談体制の検討を行う必要がある。
--------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	4	安全・安心な「まちづくり」
基本方針	1	健康の維持と医療・福祉サービスの充実
施策名	2	高齢者福祉の充実
取組の方向	高齢者が可能な限り住み慣れた地域でその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、重点的で柔軟な施策を進めます。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R2	目標値 R6	進捗率 %
1	要介護認定者のうち、状態区分が改善した人の割合	%	13.4	12.3	14.2	86.6%
2	認知症サポーター養成講座受講者数(年間)	人	304	88	300	29.3%
3	週1回以上、住民主体の通いの場に参加する高齢者の割合	%	2.5	2.2	4.0	55.0%
4	家族介護教室参加者数(年間)	人	375	37	500	7.4%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	地域包括ケアシステムの深化・推進					
内容		介護や支援を必要とする状態になっても、住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、地域包括支援センターを核として在宅医療と介護の連携強化、生活支援体制の整備、認知症施策の推進など、多様化する市民ニーズに応じた取組を推進します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	老人福祉推進事業	高齢福祉課	2,606	3,499	3,499		維持	維持
2	社会福祉法人利用者負担額軽減制度事業	高齢福祉課	101	320	320		維持	維持
3	在日外国人等高齢者福祉給付金支給事業	高齢福祉課	240	240	240		維持	維持
4	心配ごと相談事業	高齢福祉課	459	465	465		維持	維持
5	老人保護措置事業	高齢福祉課	3,068	4,650	4,650		維持	維持
6	敬老会行事開催事業	高齢福祉課	6,788	9,502	9,502		維持	維持
7	敬老祝金支給事業	高齢福祉課	14,575	9,768	9,768		縮小	縮小
8	地域包括支援センター運営事業	高齢福祉課	20,756	21,555	21,555	○	維持	維持
9	成年後見制度利用促進事業	高齢福祉課	242	701	701		維持	維持
10	住宅改修支援事業	高齢福祉課	0	6	6		維持	維持
11	生活支援体制整備事業	高齢福祉課	4,468	4,754	4,754		維持	維持
12	認知症総合支援事業	高齢福祉課	2,730	1,085	1,085		維持	維持
13	認知症サポーター等養成事業	高齢福祉課	64	82	82		維持	維持
14	介護人材確保推進事業	高齢福祉課	400	1,882	1,402		維持	維持
15	在宅医療・介護連携システム導入支援事業	高齢福祉課	111	0	0		完了	完了
16	共楽荘運営事業	高齢福祉課	41,161	44,208	44,208		縮小	維持
17	老人憩いの家管理運営事業	高齢福祉課	2,098	2,545	2,545		皆減	休廃止
18	カルストの湯管理運営事業	高齢福祉課	8,083	8,529	8,529		維持	維持
19	高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画推進事業	高齢福祉課	2,335	227	2,100		維持	維持
20	介護老人保健施設事業	経営企画室	394,585	394,877	400,000		維持	維持

主な取組		2	社会参加の促進					
内容		老人クラブや地域住民グループ等の主体的な活動を支援し、高齢者の生きがいと社会参加を促進します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	老人クラブ育成事業	高齢福祉課	1,590	2,228	2,228		維持	維持
2	地域住民グループ支援事業	高齢福祉課	2,426	3,450	3,450		維持	維持

主な取組		3	介護予防の推進					
内容		高齢者が要支援・要介護状態になること、また、重度化することを予防し、自立した日常生活を営むことができるよう、身近な地域での主体的な介護予防活動を支援します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	生涯現役推進事業	高齢福祉課	229	378	378		維持	維持
2	地域介護予防活動支援事業	高齢福祉課	328	504	504		維持	維持
3	介護予防普及啓発事業	高齢福祉課	213	574	574		維持	維持
4	介護予防支援事業	高齢福祉課	3,520	4,878	4,878	○	維持	維持
5	介護予防・生活支援サービス事業	高齢福祉課	61,475	63,906	63,906		維持	維持
6	介護予防ケアマネジメント事業	高齢福祉課	4,993	5,607	5,607		維持	維持
7	地域リハビリテーション活動支援事業	高齢福祉課	0	71	71		維持	維持

主な取組		4	介護保険サービスの充実及び質の向上					
内容		高齢者が、それぞれの身体状況や生活環境に応じたサービスを自ら選択し利用できるよう、質の高い介護サービスの提供体制を整備します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	介護給付等費用適正化事業	高齢福祉課	734	836	836		維持	維持
2	介護保険給付等事業	高齢福祉課	3,073,313	3,192,713	3,192,713		維持	維持

主な取組		5	高齢者福祉サービスの充実					
内容		高齢者が在宅生活を継続できるよう、介護保険サービスに加えて、本人やその家族の多様なニーズに対応した各種サービスを提供します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	訪問理美容サービス事業	高齢福祉課	0	0	0		完了	完了
2	福祉電話事業	高齢福祉課	28	0	0		完了	完了
3	老人日常生活用具給付事業	高齢福祉課	0	0	0		完了	完了
4	緊急通報体制等整備事業	高齢福祉課	2,408	2,844	2,844	○	維持	維持
5	生活管理指導短期宿泊事業	高齢福祉課	380	794	794		維持	維持
6	配食サービス事業	高齢福祉課	9,688	11,913	11,913		維持	維持
7	在宅医療・介護連携推進事業	高齢福祉課	1,020	1,746	1,746		維持	維持
8	住宅用火災警報器設置支援事業	高齢福祉課	1,396	0	0		完了	完了
9	家族介護支援事業	高齢福祉課	174	1,020	1,020		維持	維持
10	家族介護用品支給事業	高齢福祉課	313	450	450		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和2年度)	住み慣れた地域で安心してその人らしく暮らすことができる地域を目指し、在宅サービス事業の継続に加え介護予防活動に重点を置いた施策を進めていく必要がある。目標指標の性質上、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、活動の自粛又は中止せざるを得ない状況下であったため低調に終えた。活動の手法としてデジタル機器を活用したオンライン開催などデジタル環境の有効活用を検討する必要がある。
----------------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和3年度)	高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、自分らしく安心して暮らしていけるよう、地域の実情に合わせた地域包括ケアシステムを深化・推進していく必要がある。また、介護サービス事業者と共有し、介護予防・重症化予防に向けた事業展開を進めていく必要がある。 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の一環として、オンライン講演会を開催した。今後もデジタル環境の活用により、感染防止対策はもとより参加者の利便性の向上を考慮した事業展開を進める必要がある。
----------------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	4	安全・安心な「まちづくり」
基本方針	1	健康の維持と医療・福祉サービスの充実
施策名	3	障害者福祉の充実
取組の方向	障害があっても、地域の一員として自立した生活ができるよう、自立支援協議会等と連携し、適切な日常生活支援、就労支援を充実します。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R2	目標値 R6	進捗率 %
1	あいサポーター数	人	250	290	500	58.0%
2	計画相談支援利用者数	人	284	276	300	92.0%
3	一般就労移行者数	人	1(H29)	3	4	75.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	共生のまちづくりの推進					
内容		障害や障害のある人に対する市民の理解を深めるための啓発、広報に努めます。 地域住民との連携のもと、災害時など様々な状況を想定した仕組みや体制の整備・構築に取り組みます。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
1	成年後見制度利用促進事業	地域福祉課	71	336	336		維持	維持

主な取組		2	地域生活の支援体制の充実					
内容		障害者・児の日常生活及び社会生活の総合的な支援にむけて、障害(児)福祉サービス、地域生活支援事業の体制整備を推進します。 また、医療的ケア児が適正な支援を受けられるように、関係機関が連携を図るための協議の場を設け、支援方法や体制整備の検討を行います。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
1	障害者福祉推進事業	地域福祉課	5,767	6,805	6,805		維持	維持
2	障害者計画推進事業	地域福祉課	0	3,344	0		維持	維持
3	障害支援区分認定審査会運営事業	地域福祉課	913	970	970		維持	維持
4	福祉タクシー助成事業	地域福祉課	3,207	4,333	4,333		維持	維持
5	障害福祉計画推進事業	地域福祉課	990	0	0		維持	維持
6	重度心身障害者医療助成事業	地域福祉課	174,015	185,941	185,941		維持	維持
7	自立支援医療給付費等事業	地域福祉課	723,113	730,708	730,708		維持	維持
8	特別障害者手当等給付事業	地域福祉課	9,413	10,556	10,556		維持	維持
9	小児慢性特定疾病児童日常生活用具給付事業	地域福祉課	0	65	65		維持	維持
10	児童福祉手当給付事業	地域福祉課	982	1,080	1,080		維持	維持
11	地域自立支援協議会運営事業	地域福祉課	200	240	240		維持	維持
12	地域生活支援事業	地域福祉課	20,449	23,058	23,058	○	維持	維持

主な取組		3	自立支援と社会参加の促進					
内容		一人ひとりに合った就労の場が提供できるよう、関係機関と連携し、障害特性に応じた幅広い就労・雇用への支援を充実させます。 障害のある人の自立や社会参加を促進するため、外出の支援、活動や交流の場の充実を図ります。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
1	障害者団体支援事業	地域福祉課	65	122	122		維持	維持
2	ことばの教室運営事業	地域福祉課	6,790	6,788	6,790		維持	維持
3	デイケア推進事業	地域福祉課	6,075	6,307	6,307		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和2年度)	障害のある人の自立や社会参加に向けた事業を充実させ、関係機関との連携を取りながら体制整備を進め、住み慣れた地域で生き生きと暮らし続けられるまちを目標に事業を継続して行く必要がある。また、「美祿市成年後見制度利用促進基本計画」により、本制度の利用総合に推進する必要がある。
----------------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和3年度)	障害者のニーズに合った生活の上でのサービス提供を充実させていくこと、また、就労支援等の事業による自立や社会進出を促進することで、社会の一員として自立した生活が送れるよう事業の展開を継続していく必要がある。 障害のある方の自立や社会進出、雇用の拡大、また、医療支援などをより一層充実させる。また、全ての市民が共に助けあい、支えあいながら、暮らしやすいまちづくりを進め、「地域共生社会」の実現に取り組んでいく。
--------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	4	安全・安心な「まちづくり」
基本方針	1	健康の維持と医療・福祉サービスの充実
施策名	4	保健・医療サービスの充実
取組の方向	保健・医療サービスの充実に向け、病院や関係機関を中心として連携を更に強化し、既存の医療体制の基盤を十分に活かしながら、市民が使いやすく安心できる、適切な提供体制や質の充実を進めていきます。 市民がいつまでも健康でいられるよう、若い頃からの習慣づけや健康意識の醸成を行うとともに、子どもも親も安心して健やかに暮らせるための母子保健の充実を進めます。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R2	目標値 R6	進捗率 %
1	がん検診受診率	%	10.3	8.7	11.8	73.7%
2	特定保健指導の実施率	%	26.5(H29)	10.5(R1)	45.0(R5)	23.3%
3	健康づくり事業への参加者数	人	3,547	1,678	3,500	47.9%
4	乳幼児健診受診率	%	98.2	97.7	100.0	97.7%
5	病床利用率(市立病院)	%	76.7	76.6	85.0	90.1%
6	病床利用率(美東病院)	%	78.5	79.1	82.0	96.5%
7	新入院患者数(市立病院)	人	913	815	1,000	81.5%
8	新入院患者数(美東病院)	人	809	760	900	84.4%
9	救急患者受入数(市立病院)	人	684	653	700	93.3%
10	救急患者受入数(美東病院)	人	935	687	950	72.3%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	生活習慣病等の予防の推進					
内容		がん検診や特定健診、職場健診等の受診率を高めるとともに、特定保健指導や要精検者の対応へのアプローチを進め、病気の早期発見、早期治療を促します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	がん検診事業	健康増進課	29,348	43,586	43,586	○	維持	維持
2	がん検診推進事業	健康増進課	485	573	573		維持	維持
3	健康増進事業	健康増進課	1,629	2,489	2,489		維持	維持

主な取組		2	健康増進対策の推進					
内容		ライフステージに応じた日頃の健康づくり、食生活改善・運動・禁煙などを推進し、いつまでも元気で生活するための習慣づけに取り組みます。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	健康づくり推進事業	健康増進課	1,175	524	524		維持	維持
2	予防接種事業	健康増進課	84,103	94,914	94,914		維持	維持
3	食育推進事業	健康増進課	697	2,245	2,245		維持	維持
4	こころの健康サポート事業	健康増進課	42	84	84		維持	維持
5	みね健幸百寿プロジェクト推進事業	健康増進課	6,288	15,260	21,029	○	維持	維持

主な取組		3	母子保健対策の推進					
内容		子育て施策と連携しながら、安心して産み育てられるよう、健診の受診や保護者に向けた情報発信や指導を通じて母子保健を充実させます。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	妊産婦健康診査事業	健康増進課	9,226	10,557	10,557		維持	維持
2	乳児健康診査事業	健康増進課	1,472	1,672	1,672		維持	維持
3	幼児健康診査事業	健康増進課	2,318	2,645	2,645		維持	維持
4	母子衛生事業	健康増進課	957	1,580	1,580		維持	維持
5	出産時支援事業	健康増進課	36	70	70		維持	維持
6	育児等健康支援事業	健康増進課	1,135	1,989	1,989		維持	維持
7	不妊治療助成事業	健康増進課	1,150	2,580	2,800		縮小	縮小
8	未熟児養育医療事業	健康増進課	1,370	1,701	1,701		維持	維持
9	妊産婦・小児科オンライン医療相談事業	健康増進課	389	2,092	1,174		維持	維持

主な取組		4	医療保険制度の安定的な運営					
内容		国民健康保険や後期高齢者医療保険など適切な給付事業の推進を図り、安定的な運営を行います。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	国民年金業務	市民課	648	333	333		維持	維持
2	国民健康保険給付事業	市民課	2,411,114	2,372,986	2,372,986		維持	維持
3	国民健康保険保健事業	市民課	25,173	36,187	36,187		維持	維持
4	後期高齢者医療制度業務	市民課	489,985	491,922	491,922		維持	維持

主な取組		5	医療提供体制の充実					
内容		市立2病院を活用するあり方を検討し、医療を安定的・継続的に提供するとともに、医療従事者の育成確保を進めます。また、二次保健医療圏内での連携強化を図るとともに、地域医療介護総合確保に向けた取組を推進します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	地域医療推進事業	健康増進課	234	423	423		維持	維持
2	看護師等奨学金貸付事業	健康増進課	8,910	7,680	7,680		維持	維持
3	訪問看護事業	経営企画室	49,163	46,932	47,000		維持	維持
4	経営改革推進事業	経営企画室	67,122	77,121	74,500		維持	維持
5	医師確保対策事業	経営企画室	0	0	0		維持	維持
6	シャトルバス運行事業	経営企画室	2,006	3,260	3,300		維持	維持
7	美祢市立病院事業	経営企画室	2,067,274	2,480,000	2,300,000		維持	維持
8	美祢市立美東病院事業	経営企画室	1,408,318	1,590,000	1,600,000		維持	維持

主な取組		6	救急医療の充実					
内容		消防と医療機関の連携を図り、迅速で適切な救急体制を構築します。また、市民への応急手当の普及や救急安心センター事業等の推進により、救急医療を充実させます。山口大学医学部附属病院や山口県立総合医療センターなどとの連携を図り、広域的な救急医療体制の運用を進めます。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	緊急医療体制整備事業	健康増進課	12,019	12,099	12,099		維持	維持
2	高度救急業務運用事業	消防本部警防課	169	213	400		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和2年度)	新型コロナウイルス感染症の影響により、がん検診事業など事業全般において通常の事業活動が制限されているが、子どもを産み育てやすい環境づくりに向けた母子保健対策を含めた総合的な取組や疾病の早期発見・早期治療を促進、生活習慣病予防の徹底、医療費の適正化に向けた健康保持・増進への啓発活動の充実が図れた。今後も感染症対策を講じて継続して事業を展開していく必要がある。
----------------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和3年度)	新型コロナウイルス感染症の発生という特殊状況下の中で、新病院改革プランに基づき、病院と関係機関との連携の強化を進めている。母子保健対策は長期的な視点での取組を、また、年金、保険事業では法律等に基づく各適切な運営を、引き続き実施していく必要がある。 重点項目の事業を継続していくと共に、市民の幸福度(健康)、満足度を高め、いつまでも安心して、健康で地域に住み続けられるよう健康寿命の延伸を目的とした健康百寿プロジェクトの取組を通して、関係機関との連携強化、医療・保健・介護の総合的な事業展開のための基盤整備を図る必要がある。
----------------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	4	安全・安心な「まちづくり」
基本方針	2	誰もが快適に暮らせるまちづくり
施策名	1	住環境の整備と定住促進
取組の方向	市民の快適な暮らしの環境を整備するため、市営住宅の適切な整備や空き家対策を進め、住環境の整備を図るとともに、定住対策の充実を図ります。また、市民が公園や緑地で憩い、自然とふれあいながらゆとりある気持ちで暮らせる環境の整備に向けて、住民ニーズを勘案しながら公園・緑地整備を進めます。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R2	目標値 R6	進捗率 %
1	UJIターン受入人数(H29年度以降累計)	人	110	194	325	39.1%
2	美祢市住宅団地の分譲区画販売率	%	83.9	85.4	87.4	97.7%
3	空き家等情報バンク登録物件の成約件数(累計)	件	12	47	75	55.6%
4	美祢市営住宅長寿命化計画進捗率	%	—	15	60	25.0%
5	都市公園遊具・施設の改修・更新数(累計)	件	—	4	15	26.7%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	住環境の整備					
内容		多様化・高度化する市民の居住ニーズに応じた豊かな住生活を実現するため、民間事業者とも協働しながら、引き続き市住宅団地の販売促進に努めるなど住環境の整備を進めます。また、旧耐震基準の住宅については、耐震化を促進します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	住宅団地管理販売事業	地域振興課	8,620	12,084	13,000	○	維持	維持
2	住宅・建築物耐震化促進事業	建設課	296	2,370	2,500		縮小	維持
3	高齢者向け優良賃貸住宅事業	建設課	5,686	5,904	5,904		維持	維持

主な取組		2	空き家対策の推進					
内容		空き家等の発生の抑制や空き家等情報バンク等の利活用も含め、総合的に対応していくことにより空き家の増加を抑制し、まちなみやコミュニティの維持に努めます。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	空き家活用推進事業	地域振興課	12,799	16,873	16,873		維持	維持
2	空家等対策事業	建設課	9,811	18,245	23,251		拡大	拡大

主な取組		3	定住施策の推進					
内容		地域の活性化を推進するとともに、移住・定住促進に係る受入体制を充実することで、市内外から定住の地として選ばれるまちづくりを進めます。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	美祢UJI促進事業	地域振興課	886	2,389	3,000	○	維持	拡大
2	住宅取得促進事業	地域振興課	15,227	18,637	21,637		維持	維持
3	三世同居等促進事業	地域振興課	2,500	2,300	1,400		皆減	休廃止
4	結婚・新婚新生活支援事業	地域振興課	798	2,450	2,450	○	維持	維持

主な取組		4	市営住宅などの整備					
内容		市営住宅の建替え、改善、解体等を計画的に推進するとともに、長寿命化と居住性の向上を目指します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	公営住宅維持管理事業	建設課	99,097	100,000	100,000		維持	維持

主な取組		5	公園・緑地の整備と景観の保持					
内容		自然環境に配慮した市街地整備と土地利用を誘導し、計画的な公園・緑地の整備及び景観の保全・形成を図ります。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	児童公園管理運営事業	地域福祉課	430	278	300		維持	維持
2	公園施設整備事業	建設課	33,962	28,286	36,000		維持	維持
3	花づくり推進事業	生涯学習スポーツ推進課	6,378	7,700	5,300		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和2年度)	宅地分譲数や空家バンク利用者数において数値が増加しており、人口定住策としての成果がみられる。また、危険家屋除却事業についても目標を上回る結果となっている。 一方、婚活支援の取組や空き家対策の総合的取組(把握、防止、活用、除去)の不十分さが指摘されている。
----------------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和3年度)	新型コロナウイルス感染症は、国民の意識・行動を変容させ、地方移住への関心が高まっている。これをチャンスとして捉え、移住定住の取組を一層推進していく。 来福台分譲地に関しては、一団の未分譲地(6丁目)の今後の方針をとりまとめる必要がある。 空き家対策に関しては、特に拠点域内の未利用住宅・店舗について、総合的な対策(利活用、解体除去)が求められている。
----------------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	4	安全・安心な「まちづくり」
基本方針	2	誰もが快適に暮らせるまちづくり
施策名	2	消防・防災の推進
取組の方向	市民の安全・安心を確保するために、日ごろからの防災等に対する市民意識の醸成に取り組むとともに、大規模災害等に即時対応できる体制づくりを進めます。 火災や災害時などに確実、迅速な出動と適切な消防活動を行うため、消防本部組織の強化と消防施設や車両・資機材の整備、防火水槽などの消防水利の充実強化に努めるとともに、地域防災力の中核的な役割を担う、消防団の充実強化・活性化を推進します。 また、水源涵養機能をもった森林の整備に努め、災害に強いまちづくりを目指します。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R2	目標値 R6	進捗率 %
1	出前講座開催数	回	1	3	5	60.0%
2	住宅用火災警報器の設置率	%	90	87	90	96.7%
3	災害による死者数	人	0	0	0	100.0%
4	人口に占める消防団員数の割合	%	3.5	3.7	3.5	105.7%
5	森林整備面積	ha	190(H29)	149(R1)	195	76.4%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	防災意識の普及・啓発					
内容		地域(行政区)単位の防災訓練を計画・実施し、防災訓練への住民参加率を上げることで、市民防災力の向上を図ります。自主防災組織の活動促進や高齢者等への災害時の基礎知識醸成のため、出前講座や防災講習会などを実施します。また、住宅用火災警報器の設置を推進します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	防災意識啓発事業	総務課	32	8,662	188		維持	維持
2	火災予防事業	消防本部予防課	684	777	1,000		維持	維持

主な取組		2	災害対応力の充実・強化					
内容		災害対策の根幹となる地域防災計画を、被災の実情や地域の特性を考慮して定期的に見直します。また、電子メールや衛星電話、J-ALERTなどを活用し、災害時の情報伝達手段を多様化するとともに、関係機関や民間企業と連携し、消防団(女性団員含む。)とも協力強化を図り、災害時の協力体制を構築します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	防災通信事業	総務課	2,097	2,159	3,203		維持	維持
2	防災体制推進事業	総務課	3,264	1,508	1,508		維持	維持
3	警防事業	消防本部警防課	765	634	700		維持	維持
4	消防団管理業務	消防本部総務課	57,726	60,083	62,000	○	維持	維持
5	災害時情報伝達手段整備事業	総務課	5,225	15,125	430,870	○	維持	維持

主な取組		3	防災拠点の整備・体制の充実					
内容		消防署員・団員の訓練施設、市民への防災教育訓練施設を常設した消防庁舎・消防防災センターを建設し、防災拠点としての体制・機能の充実を図ります。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	秋芳消防センター管理事業	消防本部総務課	122	184	184		維持	維持
2	消防庁舎・消防防災センター整備事業	消防本部総務課	1,210,619	3,777	0	○	維持	維持
3	通信指令業務共同運用事業	消防本部総務課	11,818	12,243	13,000		維持	維持

主な取組		4	消防体制の充実					
内容		消防自動車などの整備や防火水槽、消火栓など消防水利を充足させます。 地震、風水害などの大規模災害に対応するため、県内消防本部、緊急消防援助隊などの防災機関の相互支援や各種団体との連携を図り、連携体制を強化します。さらに、消防職員・団員を消防学校や消防大学校に計画的に派遣し、教育体制を充実させます。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	救急業務高度化・緊急消防援助隊事業	消防本部警防課	3,058	3,005	3,300		維持	維持
2	消防署事業	消防本部消防署	5,836	6,235	6,000		維持	維持
3	消防職員教育事業	消防本部総務課	1,470	1,651	2,400		維持	維持
4	消防団員教育事業	消防本部総務課	2,407	2,757	3,000		維持	維持
5	石油貯蔵施設立地対策補助金事業	消防本部総務課	6,255	9,564	8,500		維持	維持

6	消防・防災施設等整備事業(非常備)	消防本部総務課	22,707	30,815	25,000		維持	維持
7	水防事業	消防本部総務課	124	127	130		維持	維持
8	消防総務管理業務	消防本部総務課	18,781	22,223	20,000		維持	維持
9	消防・防災施設等整備事業(常備)	消防本部総務課	11,918	50,081	12,000		維持	維持
10	消防団拠点施設等整備事業	消防本部総務課	22,176	9,894	46,300		維持	維持

主な取組		5 治山・治水の推進						
内容		県と連携し適正な森林の維持を行い、山地を原因とした自然災害から市民の生命・財産を守るとともに、水資源や緑に囲まれた豊かな生活を実現するため治山・治水事業を推進します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	団体営農地防災事業	農林課	16,034	69,802	46,300		維持	維持
2	小規模治山事業	農林課	10,807	13,157	13,613		維持	維持
3	河川総務事業	建設課	167	167	167		維持	維持
4	河川維持事業	建設課	32,537	49,000	55,500		拡大	拡大

4 事後評価

施策の総合評価 (令和2年度)	コロナ禍においても、感染予防対策と各事業進行を両立し、消防・防災の推進は図られたが、安全・安心な「まちづくり」を前に進めるためには、年度単位の取組だけではなく、計画的かつ継続的な事業取組により着実に成果をあげることが重要となる。
----------------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和3年度)	毎年のように発生する台風、豪雨などによる風水害や火災などから市民の生命・財産を守るためにも、消防・防災の推進は計画的かつ継続的に取り組むことが重要である。特に市民に最も身近な存在の消防団員の確保と能力向上とともに、「防災教育の拠点・災害に強い安全・安心な庁舎」としての消防庁舎・消防防災センターを効率的に運用することで、地域防災力を向上させる。また、災害時の情報をいち早くお知らせし、災害時の逃げ遅れゼロに向け、新たな情報伝達手段を整備する。
----------------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	4	安全・安心な「まちづくり」
基本方針	2	誰もが快適に暮らせるまちづくり
施策名	3	交通安全・防犯対策の推進
取組の方向	行政・警察・地域など、関係機関が連携し、市民の交通マナーや交通ルールの意識を高めるとともに、地域全体による防犯意識の高揚と防犯活動の促進を図り、安全で安心な社会を目指します。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R2	目標値 R6	進捗率 %
1	交通安全教室の実施回数	回	7	0	10	0.0%
2	交通事故死者数	人	1	1	0	0.0%
3	防犯カメラ設置台数	台	0	0	15	0.0%
4	市内の犯罪発生件数	件	43	31	32	109.1%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	安全意識の啓発					
内容		交通指導員等による登下校時の見守り活動を実施するほか、高齢者に対して、様々な機会を通じて交通安全教育を重点的に実施します。また、運転免許証の自主返納を促進する支援を行います。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	交通安全意識啓発事業	総務課	3,486	3,553	3,553		維持	維持
2	交通指導員事業	総務課	1,185	1,292	1,292		維持	維持

主な取組		2	交通安全施設等の整備					
内容		関係機関(地域、警察、学校)と連携し生活道路、通学路における危険箇所把握と対策案の検討を行うとともに、早期解決に向けた交付金等を活用した整備に取り組みます。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	交通安全施設整備事業	建設課	3,691	4,500	4,500		維持	維持

主な取組		3	防犯対策の推進					
内容		関係団体と連携し、防犯ボランティア団体を中心とした地域ぐるみの防犯体制を充実させ、市民一人ひとりが犯罪に巻き込まれないための防犯思想の普及啓発活動を推進します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	防犯意識啓発事業	総務課	1,376	1,350	1,350		維持	維持
2	防犯設備整備事業	総務課	1,218	1,280	1,280		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和2年度)	新型コロナウイルス感染症の影響により、行事・活動の一部について、縮小・中止を余儀なくされた。
--------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和3年度)	交通事故や犯罪をなくすためには、行政・警察・地域など関係団体が共通の認識の下、啓発活動を中心とした対策事業を連携することに併せて、交通安全や防犯に必要な施設整備を行うことが重要である。時流に即した新たな取り組みなど事業見直しによる効率的な事業推進と、さらなる関係機関との連携強化が求められている。
--------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	4	安全・安心な「まちづくり」
基本方針	2	誰もが快適に暮らせるまちづくり
施策名	4	環境衛生の推進
取組の方向	衛生施設の適正な維持・管理を進め、快適で衛生的な生活環境の確保に取り組みます。また、市や事業者、市民等が一体となって環境保全に取り組むことで、良好な生活環境づくりを進めます。また、合併浄化槽設置整備事業の継続により公共水域の水質汚濁防止など、生活環境の充実に図ります。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R2	目標値 R6	進捗率 %
1	合併処理浄化槽利用人口	人	8,199	8,283	8,500	97.4%
2	犬の予防注射の実施率	%	70.3	66.3	72.5	91.4%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	環境衛生の推進・充実					
内容		住民と協働による清掃活動・美化活動を推進します。衛生施設の適正な維持管理等に努めるとともに、合併処理浄化槽の普及を推進します。また、市内企業と締結した環境保全協定に基づき公害の未然防止及び生活環境の保全に取り組みます。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	公衆衛生施設維持管理事業	生活環境課	1,366	1,215	1,215		維持	維持
2	生活環境維持事業	生活環境課	957	1,486	1,486		維持	維持
3	環境審議会事業	生活環境課	1,313	1,265	1,265		維持	維持
4	大気等測定事業	生活環境課	4,718	5,200	5,200		維持	維持
5	自動車騒音常時監視評価事業	生活環境課	495	0	532		維持	維持
6	衛生センター管理運営事業	生活環境課	53,440	59,893	59,893		維持	維持
7	衛生センター整備事業	生活環境課	8,470	1,645	218,290	○	縮小	維持
8	合併浄化槽設置整備事業	生活環境課	10,796	12,866	12,866		維持	維持

主な取組		2	ペットなどの適正管理					
内容		犬の登録や狂犬病予防注射など適切な管理を促すとともに、犬、猫の避妊手術を支援し、猫など飼養動物の適正管理を推進します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	犬及び猫の避妊手術等補助金交付事業	生活環境課	177	180	180		維持	維持
2	狂犬病予防等事業	生活環境課	277	448	448		維持	維持

主な取組		3	斎場・墓地の適切な管理運営					
内容		斎場は、指定管理者等と連携し、適切な管理運営を行います。墓地については、適切な管理運営を推進します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	墓地管理運営事業	生活環境課	6,908	25,158	445		維持	維持
2	斎場管理運営事業	生活環境課	38,585	30,223	30,223		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和2年度)	狂犬病予防等事業では、予防注射の実施率が下がっており、市民への周知の強化等対策を図る必要があるが、各事業とも概ね計画どおりの成果を得ることができた。市民の快適で衛生的な生活環境を確保するため、引き続き取組を進める必要がある。
----------------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和3年度)	市民の快適で衛生的な生活環境確保のためには、現状の事業を継続することが妥当である。老朽化した施設は、計画的な更新等が必要であるが、施設設置後48年を経過した船窪山斎場については、将来的な方向性を検討する必要がある。 老朽化した衛生センターについては、市唯一のし尿処理施設であることから、安定的なし尿・浄化槽汚泥処理を行うため、令和2年度に作成した「美祢市衛生センター長寿命化総合計画」に基づき、基幹改良事業を年次的に実施する必要がある。
--------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	4	安全・安心な「まちづくり」
基本方針	2	誰もが快適に暮らせるまちづくり
施策名	5	循環型社会を目指したシステムの構築
取組の方向	3R(リデュース、リユース、リサイクル)を基本理念とし、環境への負荷低減の考え方や実践について啓発し、ごみの減量化と再資源化を図り、循環型社会の構築を目指します。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R2	目標値 R6	進捗率 %
1	リサイクル率	%	90.5(H29)	97.5(R1)	92.0	106.0%
2	ごみ排出抑制目標	g/人日	836(H29)	867(R1)	825	-281.8%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	地球温暖化対策の推進					
内容		様々な媒体による情報発信や魅力的で分かりやすい啓発事業などにより、主体的な温暖化対策の取組を促進します。市、事業者、市民、それぞれが主体的に、地球温暖化防止に向けた自主的かつ積極的な取組を進めるための啓発、運動を展開します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	地球温暖化対策推進事業	生活環境課	15,624	5,541	5,541	○	維持	維持

主な取組		2	廃棄物リサイクルの推進					
内容		一人ひとりが廃棄物の排出抑制に取り組むとともに、排出された廃棄物については、適正な処理を行います。また、合併前の1市2町で取扱いが異なる一般廃棄物の処理について、廃棄物減量等推進審議会における審議を行うとともに、住民の理解を得た上で、統一案の決定、実施を目指します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	不法投棄対策事業	生活環境課	15	114	114		維持	維持
2	一般廃棄物処理基本計画推進事業	生活環境課	127	155	155		維持	維持
3	廃棄物リサイクル推進事業	生活環境課	128,035	138,384	135,284	○	維持	維持
4	ごみの分別及び減量化対策事業	生活環境課	1,916	373	373		維持	維持
5	旧処分場管理事業	生活環境課	483	532	532		維持	維持
6	カルストクリーンセンター管理運営事業	生活環境課	127,741	147,029	134,148		維持	維持
7	リサイクルセンター管理運営事業	生活環境課	40,159	47,049	42,539		維持	維持
8	不燃物最終処分場管理運営事業	生活環境課	23,344	21,388	21,388		維持	維持
9	不燃物保管施設管理運営事業	生活環境課	13,493	11,362	11,362		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和2年度)	地球温暖化対策推進事業では、経済循環を目指す「地域循環共生圏」構築のため、木質バイオマスの熱利用に関する実行計画を策定した。また、課題であった廃棄物処理の統一については、統一案を決定し令和3年度から実施している。
----------------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和3年度)	地球温暖化対策のための「地域循環共生圏」構築や、一般廃棄物処理基本計画に掲げる3R(スリーアール)の推進を図る必要がある。 「地域循環共生圏」の構築は、地球温暖化対策の国際的な枠組みである「パリ協定」や「SDGs」を踏まえたものであり、積極的に推進する必要がある。また、事業系一般廃棄物の適正処理について検討し、更なるごみ総排出量削減に向けた取組が求められる。
----------------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	4	安全・安心な「まちづくり」
基本方針	2	誰もが快適に暮らせるまちづくり
施策名	6	消費者の安全
取組の方向	消費者教育を充実し、市民一人ひとりが消費者被害に遭わない・遭わせない地域づくりを進めるとともに、たとえ被害に遭っても早期に問題対応にあたる体制を充実し、消費生活のトラブルのない安心の環境を目指します。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R2	目標値 R6	進捗率 %
1	セミナー・講座の開催回数	回	10	0	15	0.0%
2	消費生活相談者数	人	38	50	50	100.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	消費者への啓発推進					
内容		消費者教育としての出前講座や研修の実施などにより、消費者のトラブルにすばやく対応できる体制を整えます。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	消費問題広報啓発活動事業	商工労働課	130	296	296		拡大	拡大
2	消費者自立支援事業	商工労働課	150	0	0		縮小	縮小

主な取組		2	消費者相談対応の充実					
内容		市消費生活センターの充実を図り、「消費者安全確保地域協議会」(地域見守りネットワーク)を設立し、住民同士で相談し合える仕組みの構築を目指します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	消費者相談窓口機能強化事業	商工労働課	1,516	2,010	2,010		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和2年度)	消費生活センターへの相談件数は増加傾向にあり、内容も多様化・複雑化しており、その必要性は増している。それにもまして全国・県内では被害者が後を絶たず、広報・啓発活動の重要性が高まっている。センター機能の維持・拡大に向け更なる事業の充実を図らなければならない。
----------------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和3年度)	消費生活センターの機能充実には、県や県内機関との連携強化や統一的且つ的確な対応が求められている。また、相談しやすい体制・環境整備も必要であることから、改善点の抽出と機能強化に向けた検討を進めていく必要がある。
----------------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	4	安全・安心な「まちづくり」
基本方針	3	安全なネットワークによる都市基盤づくり
施策名	1	持続可能なまちづくりと計画的な土地利用の推進
取組の方向	都市拠点・地域拠点に便利な都市機能が集約され、公共交通等によりネットワークされた「集約型都市構造」を目指します。また、土地利用の基礎となる地籍調査の促進を図ります。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R2	目標値 R6	進捗率 %
1	維持・誘導する都市機能施設の立地数	箇所	0	0	4	0.0%
2	地籍調査進捗率	%	47.6	48.5	52.4	92.6%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	集約型都市構造の推進					
内容		都市計画マスタープランや都市・地域拠点活性化計画に基づき計画的なまちづくりを進め、公的不動産等を活用するなど都市機能の維持・誘導を図ります。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	都市計画総務事業	建設課	35	180	180		維持	維持
2	都市・地域拠点活性化推進事業	建設課	3,806	1,542	7,244	○	維持	維持

主な取組		2	都市基盤施設の整備・充実					
内容		安全で安心な都市基盤を構築するため、街路など都市インフラの整備を進めます。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	街路事業	建設課	6,351	14,730	30,000		維持	維持
2	都市排水路管理事業	建設課	1,687	2,706	2,300		維持	維持
3	都市排水路整備事業	建設課	0	2,648	5,000		維持	維持
4	灯る街づくり事業	建設課	5,940	6,000	6,000		維持	維持

主な取組		3	地籍調査の実施					
内容		国への地籍調査事業負担金確保並びに増額についての要望を引き続き行いつつ、土地取引の円滑化・災害時の早期復旧・境界紛争防止・課税の適正化等を進めるため、円滑な事業の推進を行っていきます。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	地籍調査事業	農林課	62,018	100,675	100,675		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和2年度)	都市インフラの計画的な維持管理により都市環境の維持・向上に努めた。また、都市・地域拠点活性化計画に基づき、土地利用や環境整備について検討を行い、都市拠点における中心市街地の土地利用および整備事業方針(案)を作成した。 地籍調査においては、国に対する要望額が縮小されたことから、調査面積が当初の3分の2程度に留まり、実績値が計画を下回った。
----------------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和3年度)	都市・地域拠点活性化推進事業について、都市・地域拠点の土地利用及び整備に向けた方針策定の過程で今後市民向けのワークショップの開催を予定する。 地籍調査については、令和2年度から国が策定した第7次国土調査十か年計画に基づき事業を実施している。しかし、高齢化や境界のわかる地権者の減少が危惧されることから、多くの地区から調査の要望がなされている状況である。事業の着実な進捗を図るためには、国からの財源の確保が課題であるため、引き続き、国に対し予算要望を継続していく。
----------------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	4	安全・安心な「まちづくり」
基本方針	3	安全なネットワークによる都市基盤づくり
施策名	2	体系的な道路網の整備
取組の方向	未整備区間の改良等により、安全で快適な道路網の整備を進めるとともに、法定点検や長寿命化計画により道路上の重要構造物(橋梁、トンネル、標識等)に必要な予防保全的管理(更新・修繕)を確実に実施します。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R2	目標値 R6	進捗率 %
1	市道改良率	%	66.2	66.7	66.3	100.6%
2	橋梁補修完了数(累計)	橋	5	19	61	25.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	道路網の整備・充実					
内容		予防保全的管理の確実な実施を継続しながら、計画的な道路整備を継続します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	土木総務事業	建設課	10,655	12,600	12,600		維持	維持
2	道路維持事業	建設課	133,680	142,815	150,000		拡大	拡大
3	道路整備事業	建設課	36,972	52,000	68,300		拡大	拡大

主な取組		2	道路上の重要構造物の維持・更新					
内容		長寿命化修繕計画に沿った公共施設等の計画的な更新・補修を実施します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	橋梁整備事業	建設課	121,909	142,400	142,000	○	拡大	拡大

4 事後評価

施策の総合評価 (令和2年度)	維持管理及び補修整備に当たっては、優先順位を決定し、計画的に実施しているが、財政負担(財源確保)の関係から一部の路線等においては、その進捗に遅れがある。
----------------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和3年度)	車両や歩行者の安全・安心を確保するため、道路においては、優先順位を定めた適切な維持管理を進め、橋梁においては、長寿命化計画に基づく法定点検を着実に実施することが必要である。
----------------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	4	安全・安心な「まちづくり」
基本方針	3	安全なネットワークによる都市基盤づくり
施策名	3	上・下水道の整備
取組の方向	水道事業においては、硬度低減化を兼ねた水道統合整備を推進します。また、未給水地区における飲料水水源確保事業についても、日常生活の安定に向けて適切に推進します。 下水道事業においては、公共下水道・農業集落排水などの事業を横断した施設の統合など、効率的手法を行います。さらに経年化した管路の更新が計画的に進めることで、安定した事業運営を進めます。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R2	目標値 R6	進捗率 %
1	未給水世帯の事業実施世帯数(総数)	世帯	177	243	243	100.0%
2	硬度低減化率	%	88.6	88.7	100.0	88.7%
3	公共下水道施設更新進捗率	%	69.0	72.0	82.0	87.8%
4	農業集落排水施設更新進捗率	%	0	30	65	46.2%
5	特定環境保全公共下水道の整備率	%	0	5	70	7.1%
6	公共下水道普及率	%	36.3	36.5	37.0	98.6%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	上水道の整備と安定した事業運営					
内容		『安全・継続・強靱』な水道事業を目指して、経年化した管路の更新と耐震化など、更新時期を迎えた施設の更新等を財政計画に沿って計画的に進めていきます。 また、美祢市水道ビジョンや各種計画の進捗を図るとともに事業経営の安定化を図ります。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	飲料水水源確保事業	生活環境課	300	600	600		維持	維持
2	上水道施設整備事業	管理業務課	375,228	100,000	100,000		維持	維持
3	耐震化に配慮した施設更新事業	管理業務課	33,506	0	0		維持	維持

主な取組		2	水資源の適正な利用					
内容		硬度低減化を兼ねた水道統合整備事業を進めます。また、施設更新時には、施設及び管路の統廃合と効率的な水運用を、現状の給水人口分布や使用水量に沿ったものにするように、配水計画を見直します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	上水道施設の統合事業	管理業務課	227,097	493,097	989,800		維持	維持

主な取組		3	下水道の整備と安定した事業運営					
内容		下水道事業については、環境衛生施設を特定環境保全公共下水道事業として更新します。 公共下水道事業及び農業集落排水事業については、料金の統合、更新時の効率的な施設統合、経営の統合を行います。全体の経済性を鑑み、合併処理浄化槽も含めて地域の状況に応じた手法で汚水処理を進めます。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
2	公共下水道事業	管理業務課	335,524	30,000	30,000		維持	維持
3	環境衛生事業	施設課	13,800	97,586	166,000		拡大	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和2年度)	健康的で快適な市民生活を可能とするため、地域の実情に合わせながら安心・安全で良質な水道水等の確保や汚水処理施設等の安定的な運営の実施に加えて、施設等の規模の適正化を図るなど、費用対効果も考慮しながら諸施策に取り組んでいる。
----------------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和3年度)	<p>ライフラインとしての水道水等の安定的・継続的な確保はもちろんのこと、汚水処理施設等の整備は、健康的で快適な生活環境の確保や河川など公共用水域の水質保全を図る施策であり、ともに、市民が安全で安心できる生活を送るために必要不可欠である。</p> <p>また、安心・安全で良質な水道水等の確保並びに公共用水域の水質保全を可能とする汚水処理施設等については、持続可能で確実な事業継続が求められており、これらの実現のため、既存施設の維持や更新に限らず、統廃合も含めた計画的な実践が重要である。</p>
--------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	4	安全・安心な「まちづくり」
基本方針	3	安全なネットワークによる都市基盤づくり
施策名	4	公共交通の充実
取組の方向	「持続可能なまちづくり」の一翼を担う地域公共交通網を構築する視点に立ち、福祉分野や教育分野、観光分野の連携により、継続的改善を進め、地域のニーズにあった交通網の再編・構築を目指します。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R2	目標値 R6	進捗率 %
1	1日当たりのジオタクの利用者数	人	64	56	80	70.0%
2	1日当たりのJR美祢線市内各駅の利用者数	人	432	361	435	83.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	高齢化社会に向けた整備・充実					
内容		適正な公共交通の維持に取り組む中、特に高齢者について、地域のニーズを把握し、不便のない快適な交通網の整備・充実を図ります。 また、地域自らが主体的に交通弱者対策に取り組めるよう、地域運営組織の設立を推進します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	ジオタク運行事業	地域振興課	35,407	38,500	38,500	○	維持	維持
2	生活バス路線維持費補助事業	地域振興課	136,471	132,040	132,040		維持	維持

主な取組		2	地域公共交通網の活性化					
内容		公共交通を積極的に利用してもらえるよう、情報発信や地域との意見交換会、関係機関との連携強化に取り組めます。JR美祢線については、協議会により沿線3市が連携し、新たな観光利用につながる事業を展開するなど、活性化を図ります。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	駅舎地域交流ステーション事業	地域振興課	3,903	4,000	4,000		維持	維持
2	JR美祢線利用促進事業	地域振興課	1,193	2,500	2,500		維持	維持
3	地域公共交通協議会事業	地域振興課	3,472	7,680	7,680		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和2年度)	市内の公共交通網を再編整備し、持続可能な交通提供体制の構築に向けて着実に前進している。引き続き、交通事業者等との連携調整を図り、地域のニーズに合った交通網となるよう改善していく必要がある。
----------------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和3年度)	住民満足度調査の結果、地域交通の確保と利便性向上は本市の最重要施策の1つと位置付けられる。この主体となる交通事業者(鉄道、バス、タクシー)は、不採算地域での運行、運転手不足など厳しい条件の中、昨年来の新型コロナウイルス感染症の影響により、経営状況が悪化したことから、持続可能なサービス確保に向けての支援が必要である。
----------------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	5	「行財政運営」の強化
基本方針	1	効率的・効果的な行財政運営
施策名	1	経営感覚をもった行財政運営の推進
取組の方向	美祢市行政改革大綱を踏まえ、簡素で効率的な自治体運営を目指します。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R2	目標値 R6	進捗率 %
1	実質公債費比率	%	12.9	9.0	13.0	69.2%
2	ふるさと美祢応援寄附額	千円	61,850	28,197	80,000	35.2%
3	2つの第三セクターの純売上高	千円	244,264	178,072	256,477	69.4%
4	公共施設マネジメント(削減面積)	m ²	0	7,053	22,500	31.3%
5	財産収入額	千円	10,011	11,057	10,180	108.6%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	行財政改革の推進					
内容		新たな行政改革大綱実施計画に基づき、事業の効率化と見直しを積極的に進めます。また、公営企業の経営基盤強化を図り、健全な運営を進めます。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	行政改革大綱推進事業	デジタル推進課	104	635	635		維持	拡大
2	総合計画・総合戦略推進事業	行政経営課	187	627	627		維持	拡大

主な取組		2	安定した財政運営					
内容		財政計画に沿った予算編成システムとなるように常に見直しを行い、経営感覚を高めた持続可能な財政運営を推進します。また、新たな自主財源の確保に努めます。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	予算配分事業	行政経営課	1,035	1,063	1,051		維持	維持
2	地方債元金償還事業	行政経営課	1,619,426	1,573,844	1,674,577		維持	維持
3	債権管理対策協議会運営事業	税務課	8	10	10		維持	維持
4	市税収納徴収業務	税務課	2,900	3,903	3,903		維持	拡大
5	過疎地域対策促進事業	行政経営課	115	190	190		維持	維持
6	地方創生推進事業	行政経営課	0	0	0		維持	維持

主な取組		3	第三セクターの経営改善					
内容		経営基盤の強化に向けて、統合を含めた一体的な事業推進の形を確立します。また、官民協働により、経営改善に向けた各事業を充実させます。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	第三セクター改革推進事業	商工労働課	122	367	367	○	維持	維持

主な取組		4	山口県央連携都市圏域の取組の推進					
内容		連携した双眼型・県境型の連携中枢都市圏での取組を活かし、圏域の経済循環の活性化、行政コストの改善、市民の利便性向上の取組を推進します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	山口県央連携都市圏域事業	行政経営課	0	0	0		維持	維持

主な取組	5	公共施設の管理と充実						
内容	公共施設について、計画に基づいた管理マネジメントを実施していきます。庁舎などの整備・改修等を行う際には、施設の機能強化、複合化、ICTへの対応やまちづくり計画や自然環境などに配慮し、市民の利便性向上を図ります。							
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	本庁舎整備事業	総務課	138,878	450,000	3,121,000		維持	維持
2	公共施設マネジメント推進事業	デジタル推進課	0	0	0		維持	維持
3	総合支所整備事業	美東総合支所総合窓口課	17,261	1,304	58,901		維持	維持
4	総合支所整備事業	秋芳総合支所総合窓口課	16,881	184	63,046		維持	維持

主な取組	6	公共資産の適正運用						
内容	大規模未利用土地等の利用については、全市的な視点から総合的に検討を進めるとともに、有効活用が可能な資産について、特性に応じて用途変換や売却・貸付けを実施していきます。また、保有する土地・建物を公共・公益的な目的を踏まえつつ、資産価値を最大限に引き出す活用を実施します。							
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	公有財産管理事業	監理課	10,789	4,955	4,900		維持	維持
2	財産台帳整備事業	監理課	111	200	200		維持	維持
3	集中管理庁用車管理事業	監理課	3,864	10,800	10,800		維持	維持
4	十文字原総合活用事業	監理課	0	0	0		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和2年度)	主要財政指標について、一定の成果を上げることができた。また、総合計画の進捗管理において、行政評価及び予算編成との連動に取り組んでいる。 今後、人口減少の進行や計画されている大規模建設事業の実施により、財政運営は厳しさが増すことが予想され、事務事業の優先順位を徹底し、効率・効果的な行財政運営が必要となる。
----------------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和3年度)	コロナ対策やDX推進、カーボンニュートラルなど、新たな行財政需要に対応する必要から、現財政計画の期間を1年前倒して改定に取り組んでいる。 なお、個別事項として、ふるさと納税(寄付金)の増収、第3セクターの再編統合について、課題解決に向けての取組実施が強く求められている。
----------------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	5	「行財政運営」の強化
基本方針	1	効率的・効果的な行財政運営
施策名	2	時代に対応した効率的な行政サービスの推進
取組の方向	社会経済情勢の変化に伴い、行政課題・行政ニーズが高度化・複雑化・多様化する中、迅速で、的確かつ柔軟に対応できる機能的な組織を構築します。さらに、市民に寄り添い、丁寧に分かりやすく、迅速な対応を心がけ、満足度が高い市民への対応を実践します。組織機構の見直しや定員管理を行い職員数の適正化を図りながら、限りある人的資源を有効に配置するなど、組織として最大の効果を発揮できる体制を構築します。市民の身近な地域で窓口業務を行えるよう、民間との協働を進めます。最新の情報通信技術を積極的に取り入れ、国のソサエティ5.0(第5期科学技術基本計画)を踏まえたスマート自治体への取組を進めます。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R2	目標値 R6	進捗率 %
1	普通会計職員数	人	340	339	333(R5)	14.3%
2	市職員の対応等の満足度調査の平均点(5点満点)	点	4.3(H27)	—	4.5	
3	マイナンバーカード活用サービス数	件	1	1	2(R5)	50.0%
4	地域情報化計画実施事業検証数	件	2	10	30	33.3%
5	特別研修参加率	%	116.1	63.0	100.0	63.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	行政組織・機構の整備推進					
内容		引き続き組織体制の見直しを進めるとともに、行政課題に迅速・的確かつ柔軟に対応できる機能的な組織の構築と市民満足度の向上を目指し、適正な定員管理に取り組んでいきます。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	行政組織・機構整備事業	総務課	0	0	0		維持	維持
2	定員適正化推進事業	総務課	0	0	0		維持	維持

主な取組		2	行政サービスの向上					
内容		窓口環境及び窓口業務の簡素化を推進し、行政サービスの向上を図ります。市民の立場で考え、市民が利用しやすいサービス体制を構築します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	無料法律相談事業	市民課	357	357	357		維持	維持
2	窓口延長事業	市民課	124	127	127		維持	維持

主な取組		3	行政事務の効率化の推進					
内容		マイナンバーカードの普及率向上やコンビニを活用した多様な行政サービスの利便性向上と効率化を図ります。また、電算システムのクラウド化による行政サービスの向上を目指します。また、文書管理システムの最適化を図り、効率的な運用を行います。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	マイナンバー推進事業	総務課	2,703	0	3,000	○	維持	維持
2	電算管理業務	デジタル推進課	156,557	179,921	157,000	○	拡大	拡大
3	文書管理業務	総務課	17,027	6,027	6,027		維持	維持
4	個人番号カード管理業務	市民課	10,847	18,062	18,062		維持	維持
5	証明書コンビニ交付事業	市民課	6,833	7,425	7,425		維持	維持

主な取組		4	地域情報化の推進					
内容		ICTやIoTなどを活用し、行政の効率化と市民の利便性の向上による地域情報化社会の具現化に取り組みます。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	地域情報化推進事業	デジタル推進課	61	8,345	345		維持	拡大

主な取組		5	市民に信頼される職員の育成と資質向上					
内容		計画的な階層別研修や、時代の流れに対応した内部研修、外部組織への積極的な職員派遣を通じた人材育成と次世代リーダーの育成を行います。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	職員研修事業	総務課	1,328	2,346	2,346		維持	維持
2	人事評価制度事業	総務課	0	0	0		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和2年度)	班制度の導入、デジタル推進部の創設及び総務企画部への再編など、時代に適応した行政組織の構築を検討し、新年度から実施した。 デジタル推進部を司令塔に、高度化・複雑化・多様化する行政課題・行政ニーズに対応するため、行政のデジタル化を積極的に推進する必要がある。
----------------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和3年度)	行政サービスのデジタル化については、全庁を挙げて計画的に取り組んでいる。 また、市民および時代が求める公務サービスを提供するため、合理的な職員数の算定と適正な人員配置、採用活動の充実による優秀な人材確保が必要であることから、本年度、定員管理計画の策定に取り組んでいる。
----------------------------	---

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	5	「行財政運営」の強化
基本方針	1	効率的・効果的な行財政運営
施策名	3	官民パートナーシップの推進
取組の方向	美祿市全体で魅力ある、活力あふれたまちづくりを進めるために、市民や団体、事業者、学術研究機関、行政等の「協働」による「地域の力」を身につけます。 PPP/PFIによる事業の積極的な推進により、効率的かつ効果的で良好な公共サービスの実現を目指します。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R2	目標値 R6	進捗率 %
1	連携協定締結数	協定	12	15	13	115.4%
2	指定管理者制度等民間活力導入施設数	施設	26	26	27	96.3%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	産学官連携の推進					
内容		市民ニーズの多様化により、行政課題が複雑化する中で、民間の持つノウハウ、ネットワーク等を活用しながら、協働によるまちづくりを引き続き目指して行きます。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
1	産学官連携事業	行政経営課	0	0	0	○	維持	拡大

主な取組		2	民間活力の導入					
内容		公共施設等の建設、維持管理、運営等を行政と民間が連携して行うことにより、民間の創意工夫等を活用し、財政資金の効率的使用や行政の効率化等を図るPPP/PFI手法の推進を通じて、新たな事業機会の創出や民間投資の喚起による経済成長を目指します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
1	行政改革大綱推進事業【再掲】	デジタル推進課	104	635	635		維持	拡大

4 事後評価

施策の総合評価 (令和2年度)	市民サービスの向上、効率的・効果的な行政運営を推進するため、大学や民間企業が有する資源による連携協働のほか、指定管理者制度を活用し民間活力による地域課題の解決を図っている。 2年度は、山口県立大学との協定を締結し、健幸百寿プロジェクトの推進やデジタル人材の育成に関して連携協力を図ることとした。
--------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和3年度)	限られた本市の行財政資源を最適に機能させるためにも、外部資源の効率的・効果的な活用は有益である。 今後も積極的に民間活力、専門人材など外部資源の活用を図っていく。
--------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	5	「行財政運営」の強化
基本方針	2	市民が主体の協働のまちづくり
施策名	1	市民参加型まちづくりの推進
取組の方向	市の施策運営に市民の意見を積極的に反映させるため、審議会・協議会等への市民参画を進めます。市民一人ひとりがまちづくりに関心を持ち、積極的に参画しようとする意識改革を進めます。地域参加型のワークショップ等による意見交換を行うとともに、必要な情報をわかりやすく広報、啓発します。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R2	目標値 R6	進捗率 %
1	公募委員のいる審議会などの割合	%	22.9	29.7	25.0	118.8%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	市民参画機会の創造					
内容		市民ワークショップの開催等により、市民意識の向上と市政への市民意見の反映を行います。また、既存の審議会・協議会における公募委員枠の拡大により、審議会や協議会の充実を図ります。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
1	市民参画推進事業	行政経営課	0	0	0		コスト	成果
							維持	維持

主な取組		2	市民の意見を反映した市政運営					
内容		広聴機能を高めるとともに、積極的に行政情報を発信し、市民が参加しやすく、透明性の高い市政運営を推進していきます。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
1	広聴事業	デジタル推進課	0	0	0		コスト	成果
							維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和2年度)	まちづくりへの住民参画の機会は様々な形で用意されているが、住民や地域の主体性・自立化については不十分と言える。
--------------------	---

5 事中評価

施策の総合評価 (令和3年度)	開かれた市政運営、行政の透明性の確保には、現場や市民の声に耳を傾ける広聴の役割が非常に大きい。市民一人ひとりが、まちづくりに関心を持ち、「我が事」として捉えて、積極的に行動しようとする気運を醸成する取組が必要である。意思決定プロセスに住民が関わる取組みとして、図書館整備の車座集会や総合支所整備のワークショップなどが評価できる。
--------------------	--

施策評価シート

1 施策体系

基本目標	5	「行財政運営」の強化
基本方針	2	市民が主体の協働のまちづくり
施策名	2	市民活動・コミュニティ活動の支援
取組の方向	多様化する地域の課題に対し、地域住民と行政が連携し、それぞれの役割を明確にしなが、協働による持続可能な地域の実現に向けて取り組みます。	

2 目標指標の状況

番号	指標名	単位	現状 H30	実績 R2	目標値 R6	進捗率 %
1	魅力発掘隊員延べ隊員数	人	3	4	5	50.0%

3 施策を構成する事務事業の評価

主な取組		1	持続可能な地域づくりへの支援					
内容		公民館単位等による市民主役の持続可能なまちづくりを推進し、地域の活動を支え、身近な地域活動の拠点となるべく、公民館等のあり方を検討します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	公民館活動推進事業【再掲】	生涯学習スポーツ推進課	1,500	2,367	2,367		維持	維持

主な取組		2	地域の主体的取組の活性化					
内容		地域住民組織等がまちづくりの課題解決に主体的に取り組んでいけるよう、地域の担い手の育成や地域運営組織の形成、環境づくり等の支援を行います。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	地域の想い見える化推進事業	地域振興課	200	700	700	○	維持	拡大
2	地域の拠点づくり推進事業	地域振興課	591	1,814	1,500		維持	維持
3	コミュニティ活動推進事業	地域振興課	28,568	29,368	29,368		維持	維持
4	復帰センター共生推進事業	地域振興課	2,214	3,472	3,500		維持	維持
5	協働のまちづくり推進事業	地域振興課	1,000	5,058	5,000		拡大	拡大

主な取組		3	地域外の人材の効果的な活用					
内容		地域のニーズに応じ、地域の課題解決に合致した人材の配置を進めることで、地域の活力を促進します。						
番号	事業名	担当課	R2 決算	R3 予算	R4 計画	重点化	今後の方向性	
							コスト	成果
1	美祿魅力発掘隊設置事業	地域振興課	8,513	15,232	17,600		拡大	拡大
2	美祿魅力発掘隊設置事業	世界ジオパーク推進課	0	2,985	3,668		維持	維持

4 事後評価

施策の総合評価 (令和2年度)	赤郷地区を先行的取組として実践し、コミュニティバスの自主運行やカフェサロン・フリーマーケットの定期開催など成果を上げている。さらに、赤郷交流センターと絵堂郵便局の融合について関係者の間で調整を図っている。
--------------------	--

5 事中評価

施策の総合評価 (令和3年度)	人口減少、少子高齢化の進む本市において、住民自らが主体的に地域に関わることにより、地域を残し、持続発展させることができる。 モデル地域への集中的な支援の段階から、その経験と成果を他地域に展開し、住民主体のまちづくりに取組み地域を拡大していく必要がある。また、各地で担い手不足が課題となっていることから、市職員の役割や使命の活用や、魅力発掘隊員など地域外人材の登用も有効な方策の1つである。
--------------------	---